

# **第3回 議会に関する市民意識調査 報告書**

平成29年3月

豊田市議会



## 目 次

1. 調査の概要	1
2. 集計方法及び結果の表示方法	1
3. 調査結果	2
(1) 回答者の属性	2
(2) 市議会への関心とその理由	7
(3) 市議会定例会開催の認知度	10
(4) 市議会会議の見聞状況と見たことがない理由	11
(5) 議会に関する情報を得る方法	13
(6) 市議会だより	14
(7) 市議会ホームページ	16
(8) 力を入れるべき情報発信の方法	18
(9) 地域市議会報告会への参加状況	19
(10) 市民シンポジウムへの参加状況	20
(11) 市議会議員選挙への参加状況	21
(12) 意見や要望を伝える方法	22
(13) 市議会議員の行う報告会への参加状況	25
(14) 市政報告書の認知度	26
(15) 市議会や市議会議員に対して期待すること	27
4. 自由意見のまとめ	29
参考資料（調査票）	34



## 1. 調査の概要

本調査の概要は以下に示すとおりです。

- ・調査対象：豊田市在住の18歳以上の市民
- ・抽出方法：無作為抽出
- ・調査方法：郵送配布・郵送回収
- ・調査時期：平成28年10月
- ・配布数：5,084票
- ・回収数：2,890票
- ・有効回収数：2,890票
- ・有効回収率：56.8%

## 2. 集計方法及び結果の表示方法

- ・性別、年齢によりクロス集計を行っています。
- ・クロス集計を行っても差がない結果は、性別、年齢についてコメントしていません。

### ・図の見方

図中の構成比(%)は、複数回答、単数回答ともに、小数点第2位を四捨五入していますので、図中の構成比(%)を合計しても、必ずしも100.0%になりません。

図表中の表、グラフ等の見出しおよび文章中の選択肢の表現を、趣旨が変わらない程度に簡略化しているものがあります。

### 3. 調査結果

#### (1) 回答者の属性

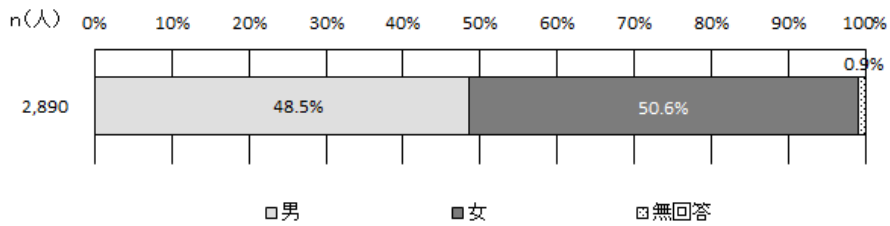
##### ①性別

問15 あなたの性別は

※枠の左にアンケート調査票における設問の番号を示しています。

○「男性」が48.5%、「女性」が50.6%で、女性が多くなっています。

図1 回答者の性別



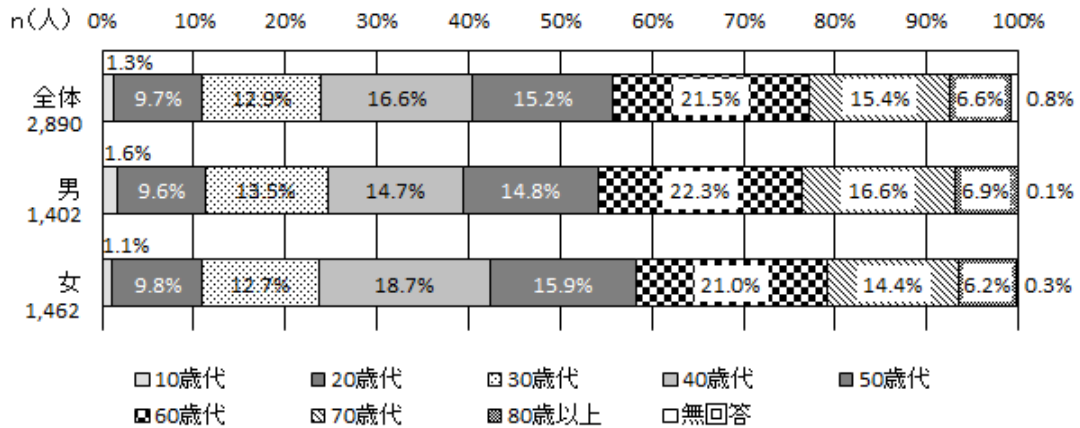
##### ②年齢

問16 あなたの年齢は

##### 【全体】

○「60歳代」(21.5%)で最も多く、「40歳代」、「50歳代」、「70歳代」が15%以上で、多くなっています。

図2 回答者の年齢 (性別)



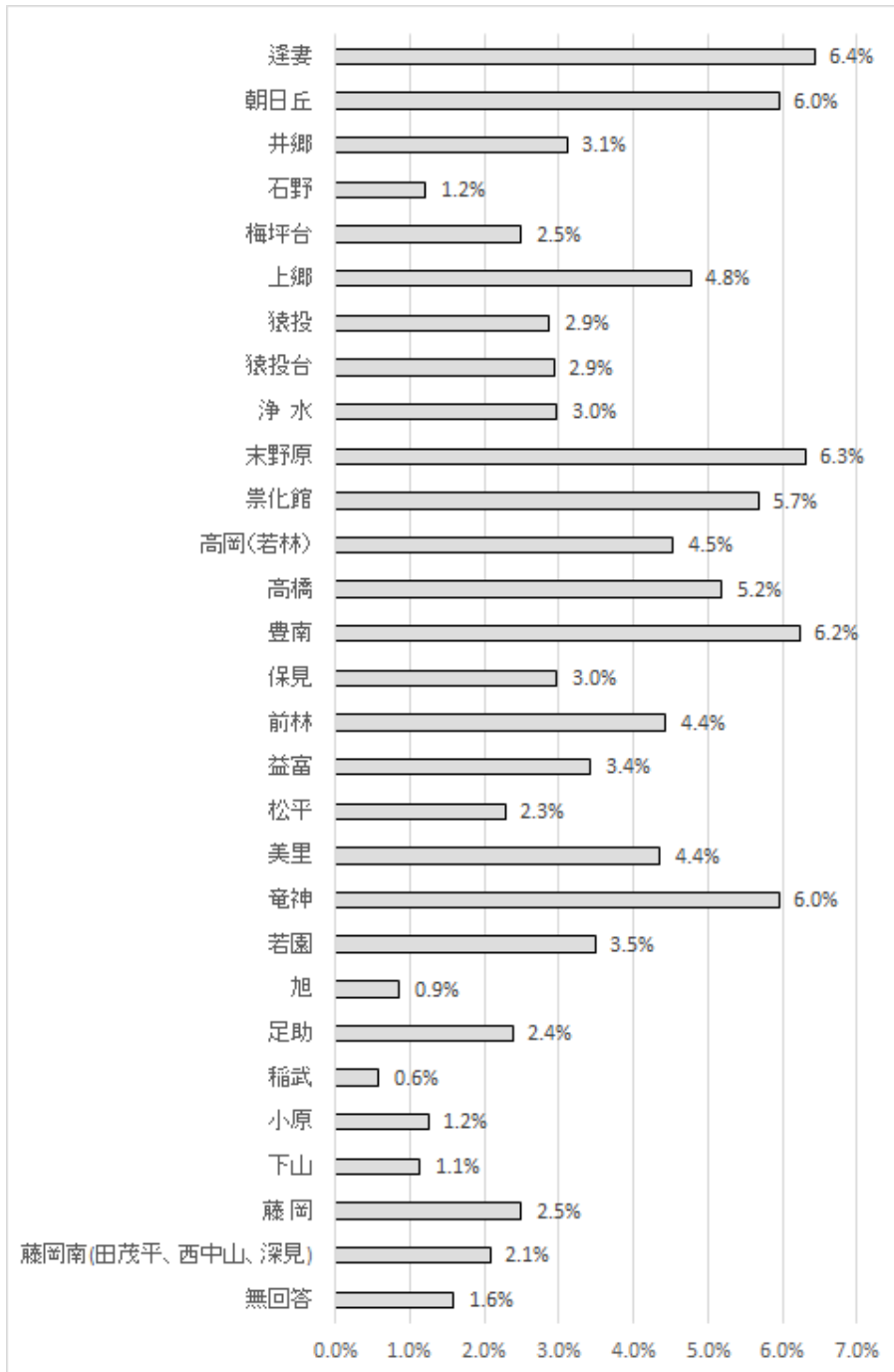
### ③居住地区

問17 あなたのお住まいは、どの地区(中学校区)にありますか。次の中から選んでください。地区がわからない場合は、町丁名を記入してください。

○「逢妻」、「朝日丘」、「末野原」、「豊南」、「竜神」などで多くなっています。

図3 居住地区

n=2,890



#### ④職業

問18 あなたの職業は

##### 【全体】

○「会社員、公務員、教員などの勤め人」が37.5%で最も多く、次いで「無職」(22.7%)、「専業主婦(夫)」と「パートタイマー・アルバイト」(約14%)が多くなっています。

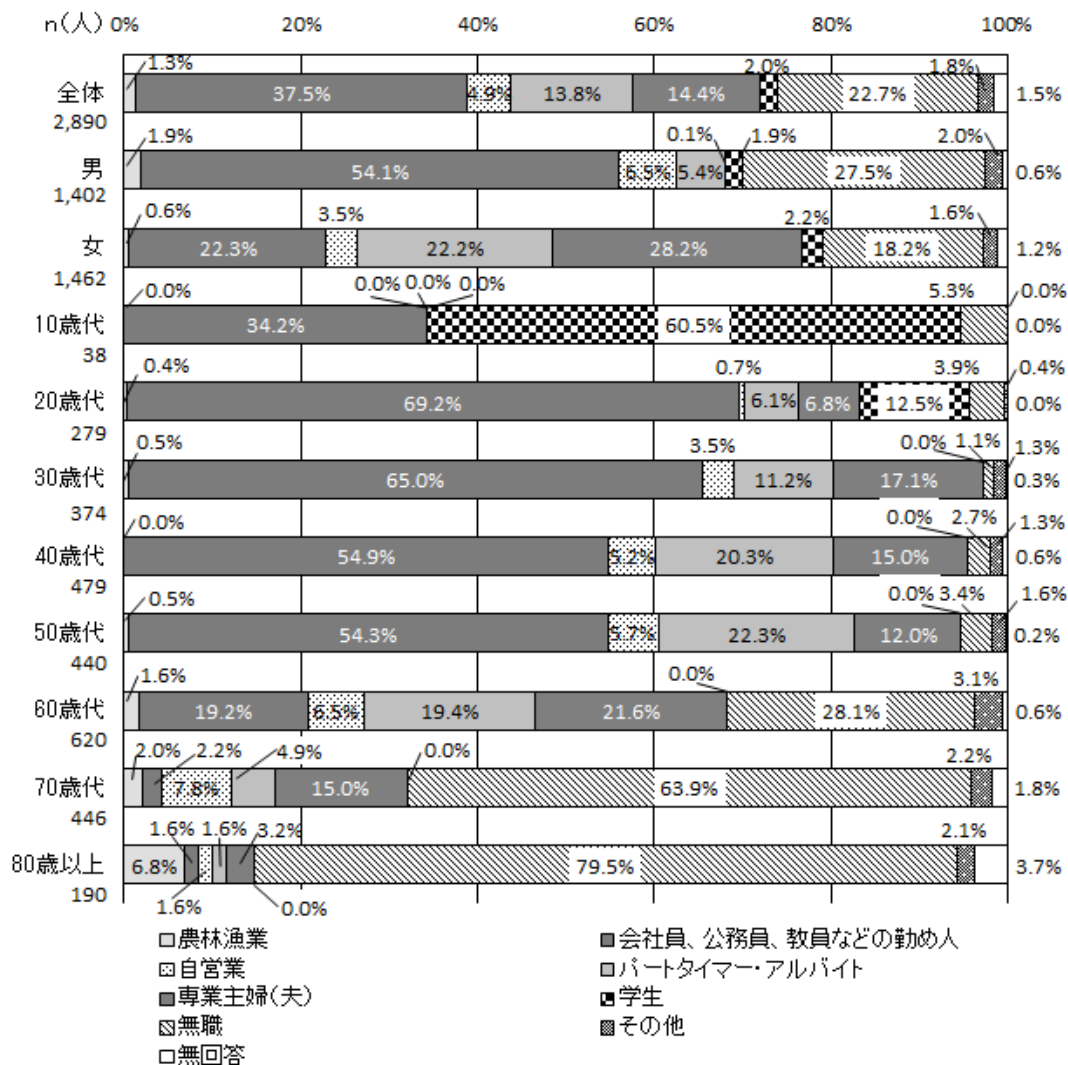
##### 【性別】

○男性では「会社員、公務員、教員などの勤め人」が54.1%、「女性」では「専業主婦(夫)」が28.2%で最も高くなっています。

##### 【年齢別】

○10歳代では「学生」が60.5%と最も高く、20歳代から50歳代にかけては「会社員、公務員、教員などの勤め人」、60歳代からは「無職」が最も高くなっています。

図4 職業 (性別・年齢別)





## ⑤出生地

問19-1 あなたの出生地(お生まれ)は

### 【全体】

○「豊田市（合併後の豊田市）」が43.7%、「県内（豊田市を除く）」が18.4%で、「県外」は35.2%みられます。

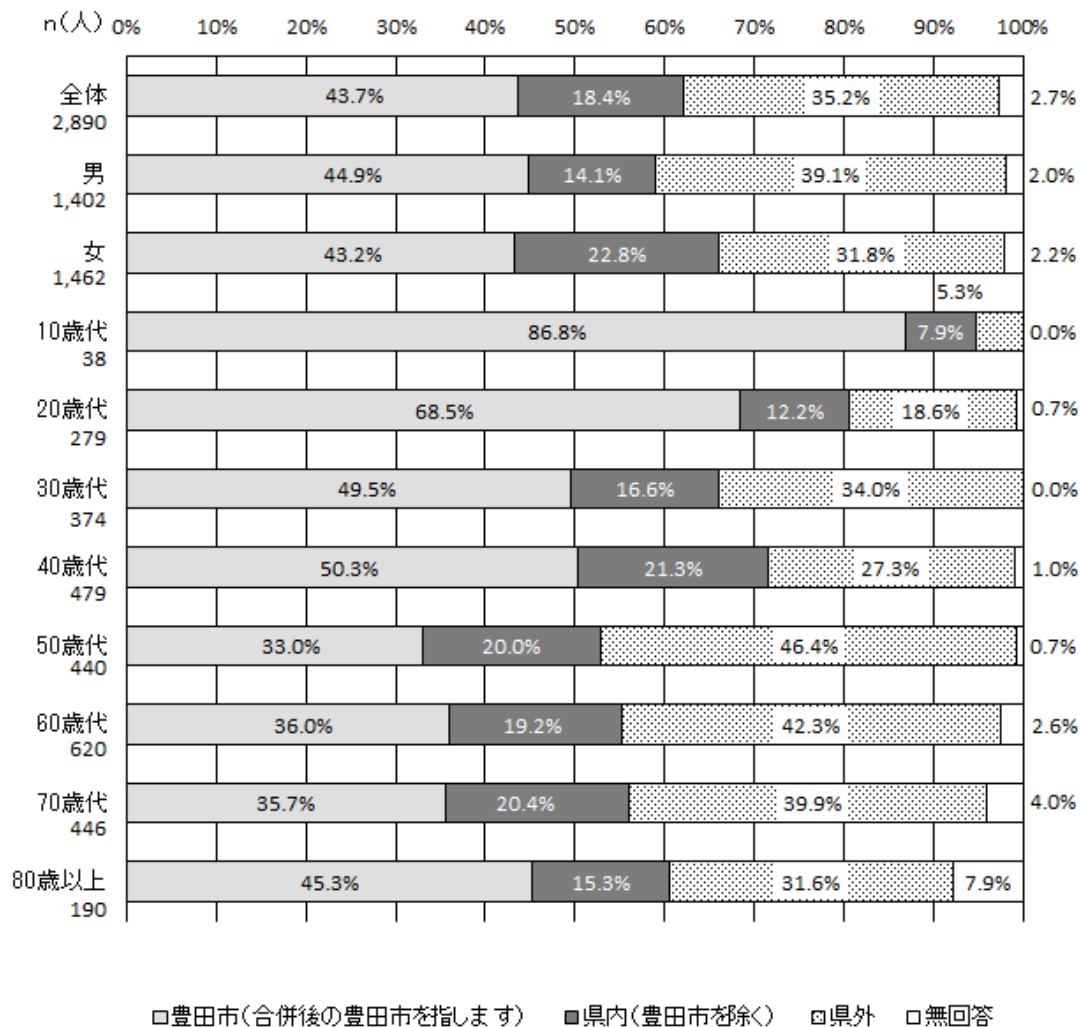
### 【性別】

○男性で「県外」が39.1%と女性よりも高く、女性で「県内（豊田市を除く）」が22.8%と男性よりも高くなっています。

### 【年齢別】

○10歳代で「豊田市（合併後の豊田市）」が86.8%と高く、その割合は20歳代で68.5%、30歳代と40歳代で約50%となっています。50歳代から70歳代にかけては「県外」の割合が概ね40%で、最も高くなっています。

図5 出生地



## ⑥転入した人の市内居住年数

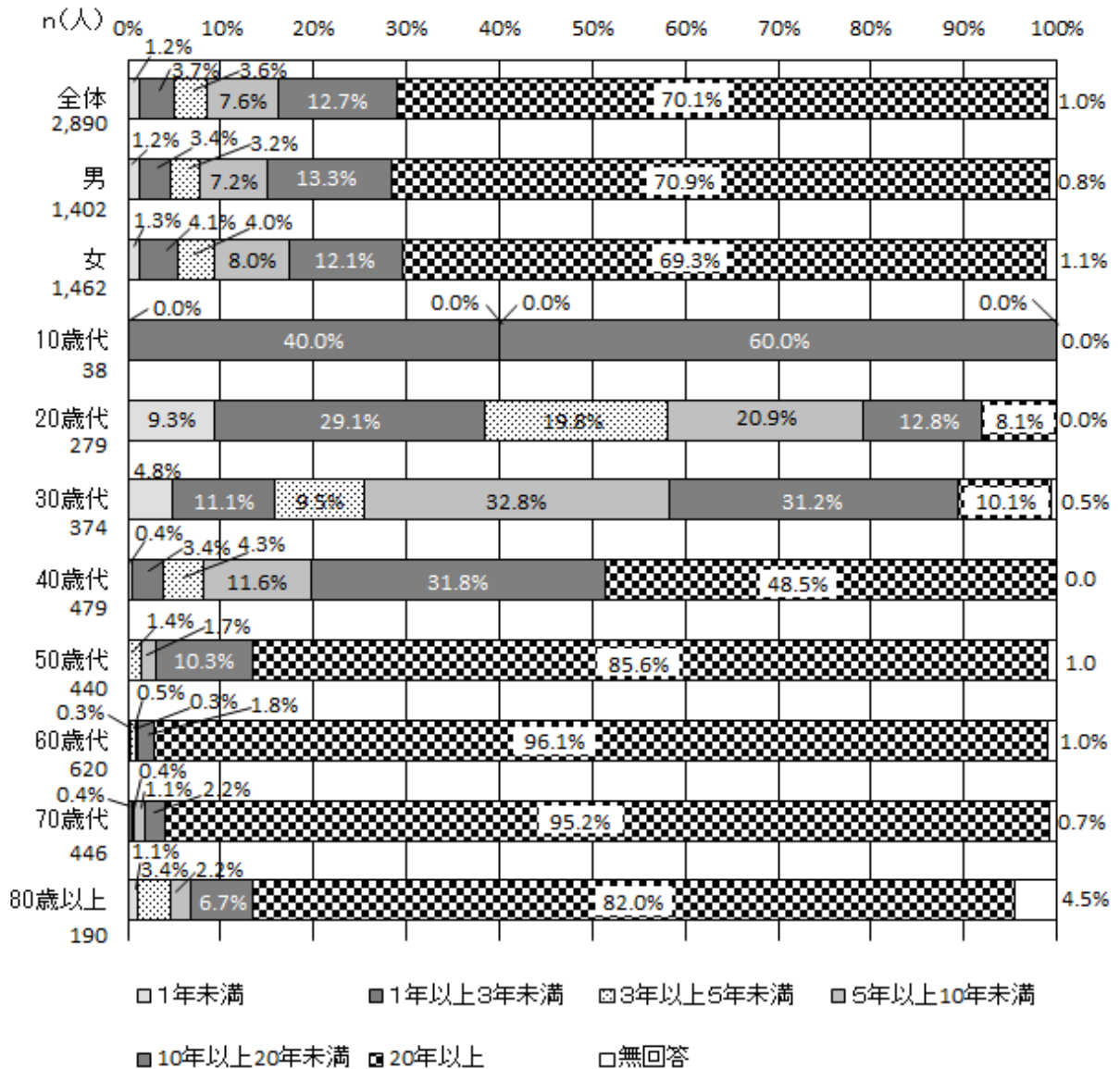
前問で「2.県内(豊田市を除く)」「3.県外」とお答えの方にお聞きます。

問19-2 あなたは、豊田市にお住まいになって何年になりますか。

### 【全体】

○豊田市に転入した回答者の市内での居住年数は、「20年以上」が70.1%となっています。

図6 転入者の居住年数



## (2) 市議会への関心とその理由

### ①市議会の関心度

問 1-1 あなたは、市議会に関心がありますか。(〇は1つ)

#### 【全体】

○市議会への関心が「ある」は13.9%、「どちらかといえばある」は31.1%で、関心を持っている回答者は合わせて約45%です。

○「どちらかといえはない」が33.8%、「ない」が19.9%で、関心を持っていないのは約54%と関心がある回答者よりやや多くなっています。

#### 【性別】

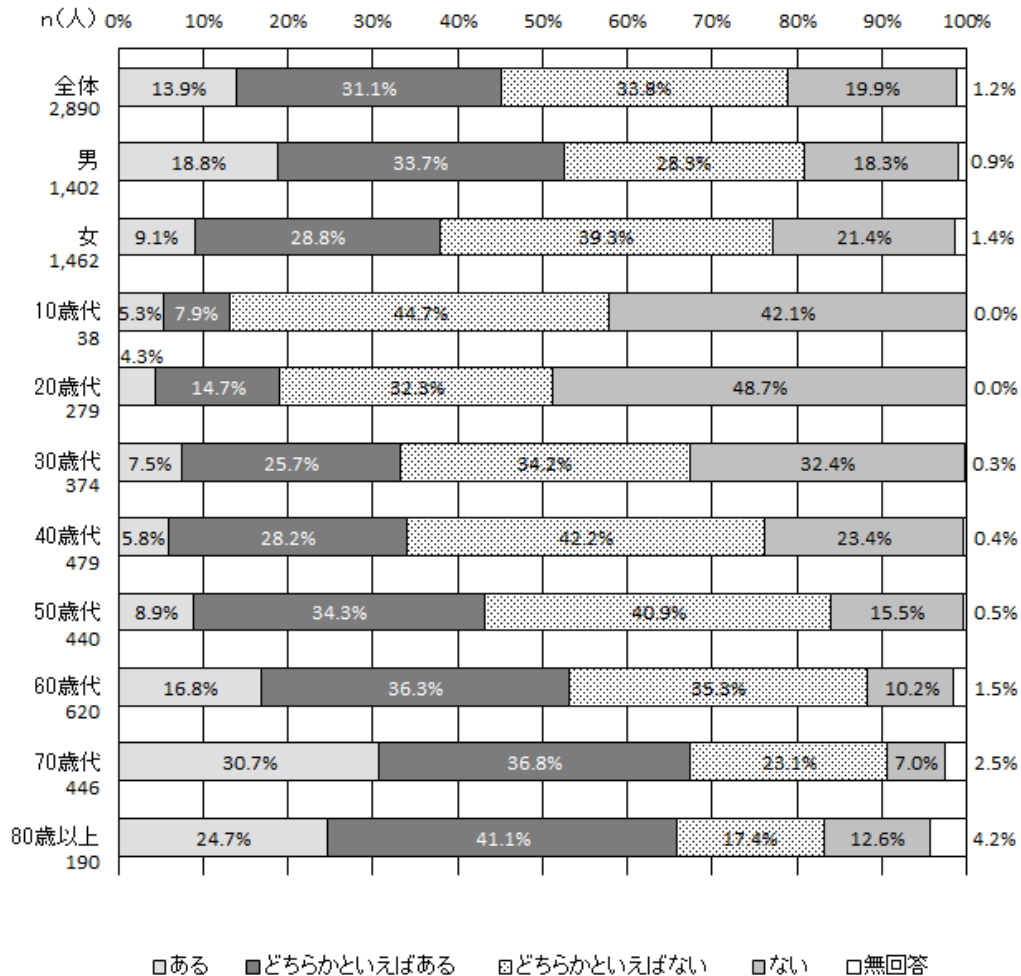
○男性で『関心がある』(「ある」+「どちらかといえばある」)のは約53%で、女性よりも約15ポイント高くなっています。

#### 【年齢別】

○概ね年齢層が高いほど『関心がある』の割合が高くなる傾向があり、70歳代では約68%が関心を持っています。

○関心がないのは10歳代、20歳代で80%を超えており、若年層の関心を高めることが課題です。

図7 市議会への関心度 (性別・年齢別)



## ②市議会に関心がある理由

問1-1で「1(ある)」または「2どちらかといえばある」とお答えの方にお聞きます。

問1-2 その理由を教えてください。(該当するものすべてに○)

### 【全体】

○市議会に関心がある理由は、「生活と密接な関係があるから」が54.7%と最も高く、次いで「税金を払っているから」(42.1%)、「自分に関係があると思うから」(37.5%)、「自分の住むまちに愛着があるから」(33.9%)となっています。

### 【性別】

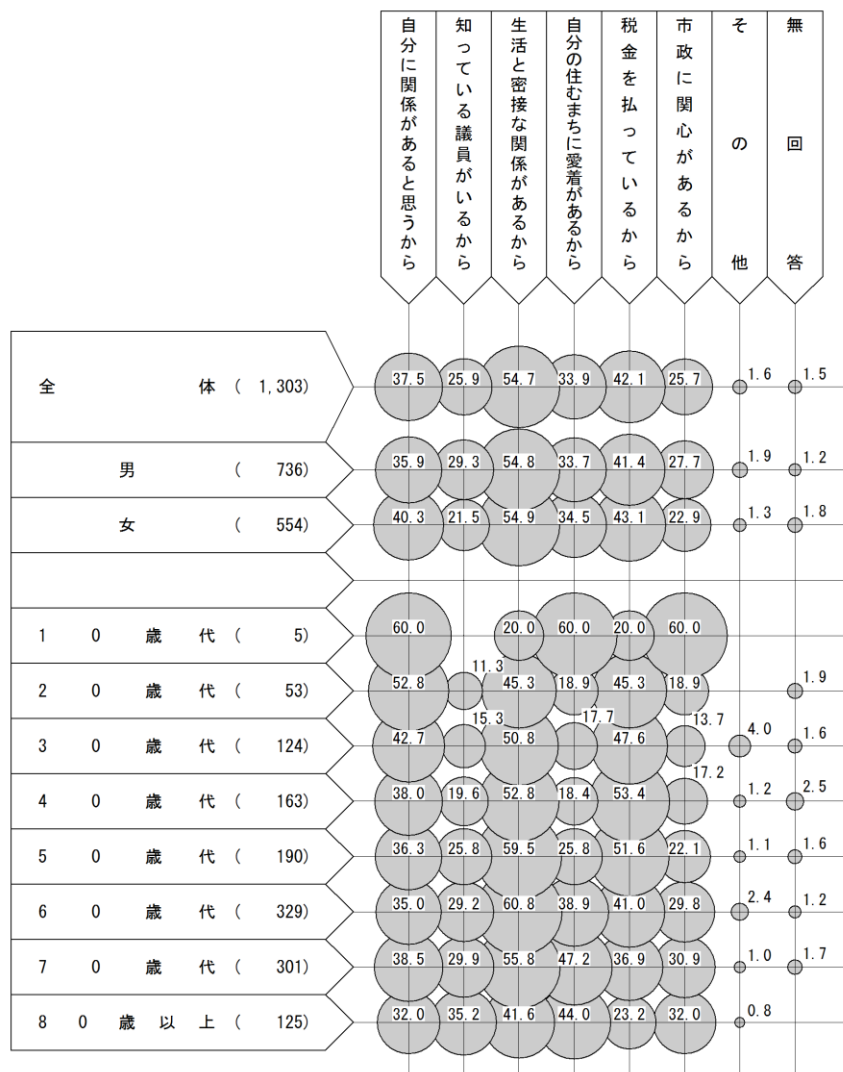
○男性で「知っている議員がいるから」が29.3%と、女性より高くなっています。

### 【年齢別】

○50歳代と60歳代では「生活と密接な関係があるから」が約60%、20歳代から50歳代にかけては「税金を払っているから」が45%以上と、ほかの年齢層よりも高くなっています。

○10歳代と60歳代以上では「自分の住むまちに愛着があるから」などの項目が、ほかの年齢層よりも高くなっています。

図8 市議会に関心がある理由 (性別・年齢別)



### ③市議会に関心がない理由

問1-1で「3(どちらかといえばない)」または「4ない」とお答えの方にお聞きます。

**問1-3** その理由を教えてください。(該当するものすべてに○)

#### 【全体】

○市議会に関心がない理由は、「市議会が何をしているかわからないから」が54.6%と最も多くなっています。次いで、「興味がないから」(32.2%)、「忙しくて考える暇がないから」(25.2%)が多くなっています。

#### 【性別】

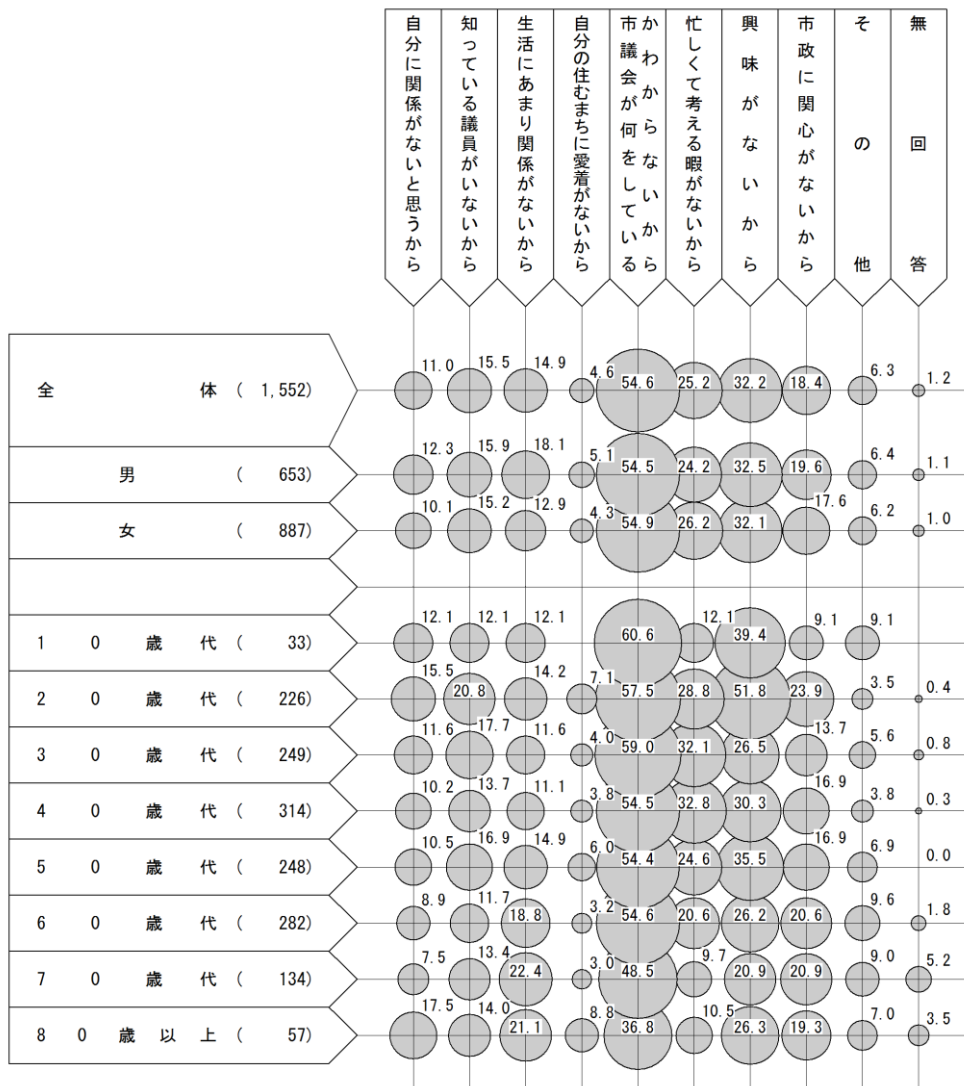
○男性で「生活にあまり関係がないから」が18.1%と、女性よりも高くなっています。

#### 【年齢別】

○10歳代から30歳代で「市議会が何をしているのかわからないから」が57%以上と高く、20歳代で「興味がないから」が51.8%と高くなっています。

○さらに30歳代と40歳代で「忙しくて考える暇がないから」が32%以上と、ほかの年齢層よりも高くなっています。

図9 市議会に関心がない理由 (性別・年齢別)



### (3) 市議会定例会開催の認知度

**問2** あなたは、市議会定例会が年4回(3月、6月、9月、12月)開催されていることを知っていますか。  
(○は1つ)

#### 【全体】

○市議会定例会開催について「知っている」は4分の1程度であり、「知らない」は74.0%です。

#### 【性別】

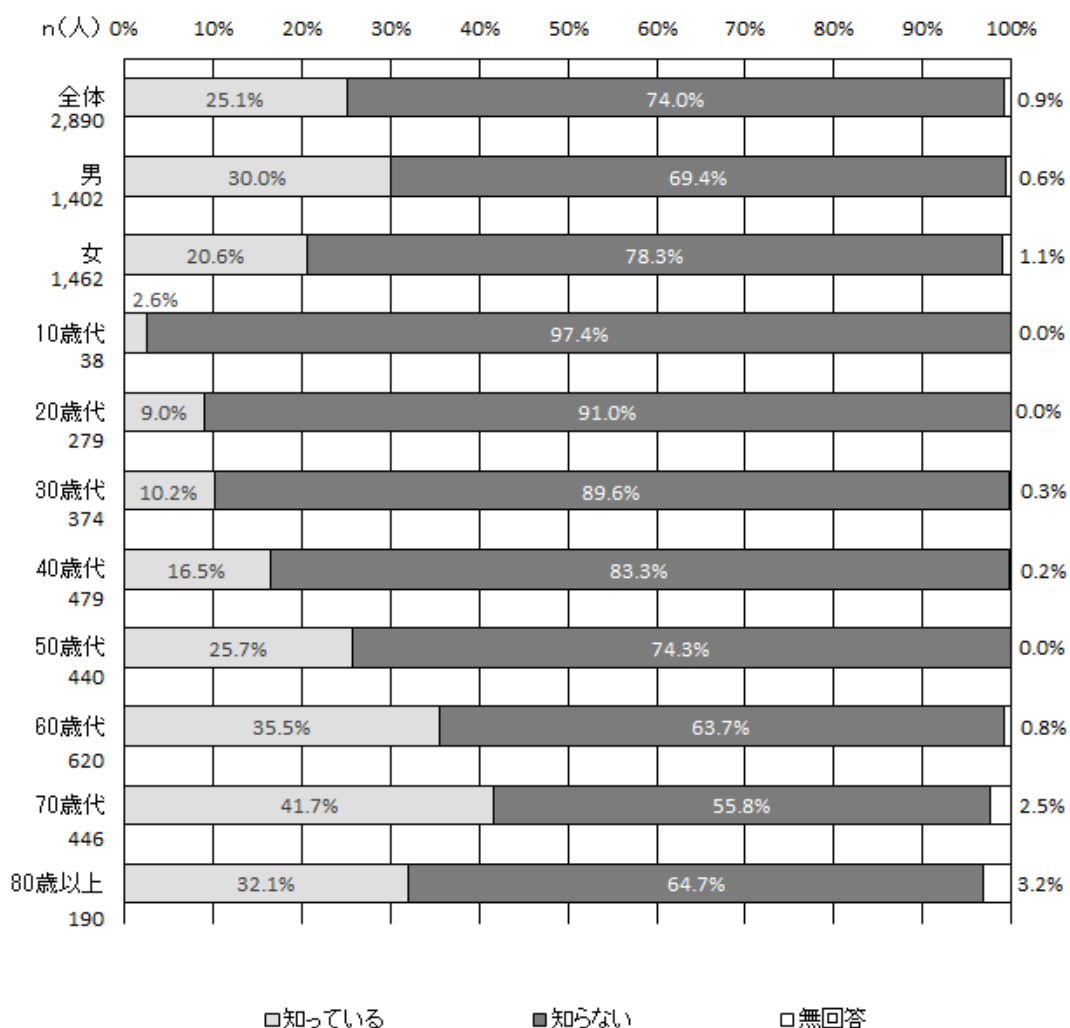
○女性では、「知らない」が78.3%に達しています。

○男性では「知っている」が30.0%で、女性よりも10ポイント近く高くなっています。

#### 【年齢別】

○10歳代から70歳代にかけて「知っている」が高くなる傾向にあり、30歳代までは概ね10%以下と低くなっています。

図10 市議会定例会開催の認知度 (性別・年齢別)



#### (4) 市議会会議の見聞状況と見たことがない理由

##### ①市議会の見聞状況

問3-1 あなたは、市議会の会議を見たり聞いたりしたことがありますか。(該当するものすべてに○)

##### 【全体】

- 「見たことや聞いたことがない」が、概ね4分の3に達しています。
- 見たこと聞いたことがある場合は、「ひまわりネットワーク（ケーブルテレビ）の放送を見たことがある」が15.8%、「議場等で傍聴したことがある」が4.6%で、そのほかは数%にとどまっています。

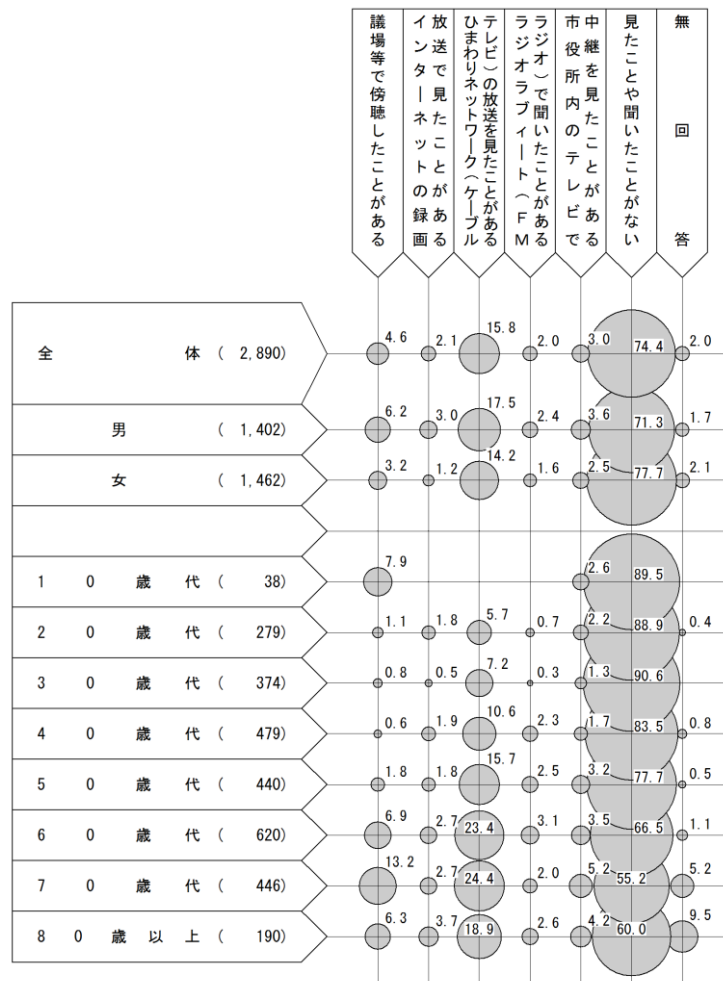
##### 【性別】

- 女性で「見たことや聞いたことがない」が77.7%で男性よりも高くなっています。

##### 【年齢別】

- 60歳以上では、「ひまわりネットワーク（ケーブルテレビ）の放送を見たことがある」がほかの年齢層よりも高く、60歳代と70歳代では23%以上となっています。また、70歳代では「議場等で傍聴したことがある」が13.2%と高くなっています。
- 10歳代から40歳代にかけて「見たことや聞いたことがない」が80%を超えて高くなっています。

図11 市議会会議の見聞状況（性別・年齢別）



## ②見聞したことがない理由

前問で「6(見たことや聞いたことがない)」とお答えの方にお聞きします。

**問3-2** その理由を教えてください。(該当するものすべてに○)

### 【全体】

○市議会の会議を見たことや聞いたことがない理由は、「市議会の開催日・時間を知らない」が51.9%、「見たり聞いたりする方法がわからない」が38.5%で、「関心がない」が36.4%となっています。

### 【性別】

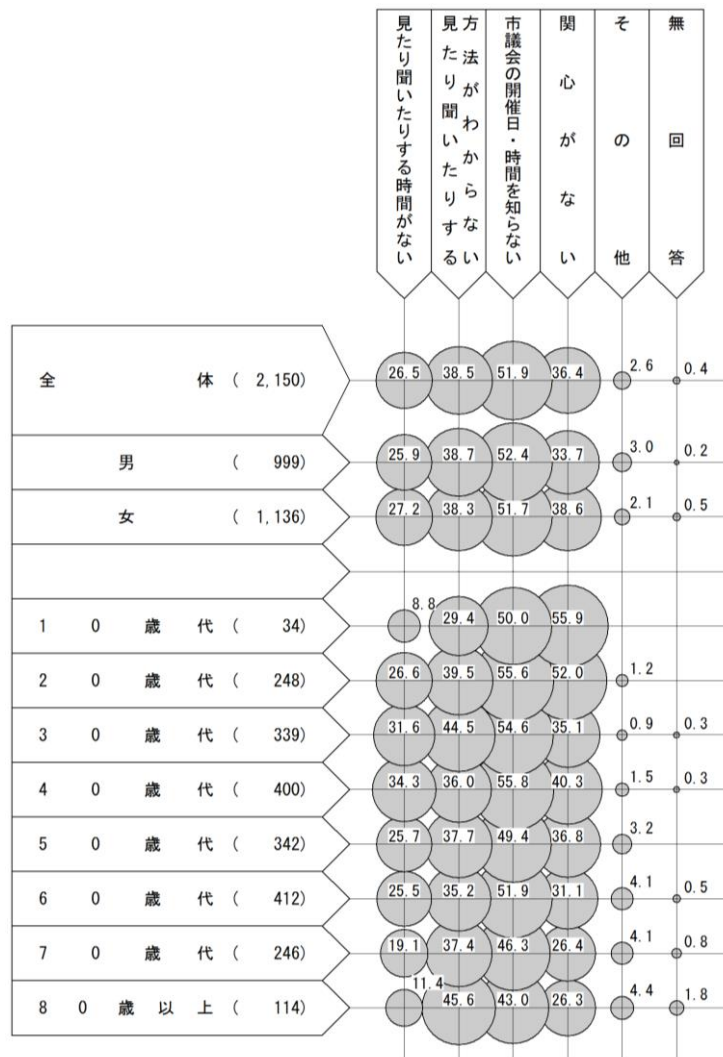
○女性で「関心がない」が38.6%と、男性よりも高くなっています。

### 【年齢別】

○20歳代から40歳代で「市議会の開催日・時間を知らない」が、約55%と高くなっています。また、10歳代から20歳代で「関心がない」が50%を超えています。

○30歳代と80歳以上で「見たり聞いたりする方法がわからない」が概ね45%と、ほかの年齢層よりも高くなっています。

図12 見聞したことがない理由（性別・年齢別）





## (5) 議会に関する情報を得る方法

**問4** あなたは、どのような方法で議会に関する情報を得ていますか。(該当するものすべてに○)

### 【全体】

- 「市議会だより」(42.6%)と「特に情報は得ていない」(39.4%)が高くなっています。
- そのほかの方法では「新聞」と「議員・会派等のお便り(後援会だよりなど)」が13%以上となっています。

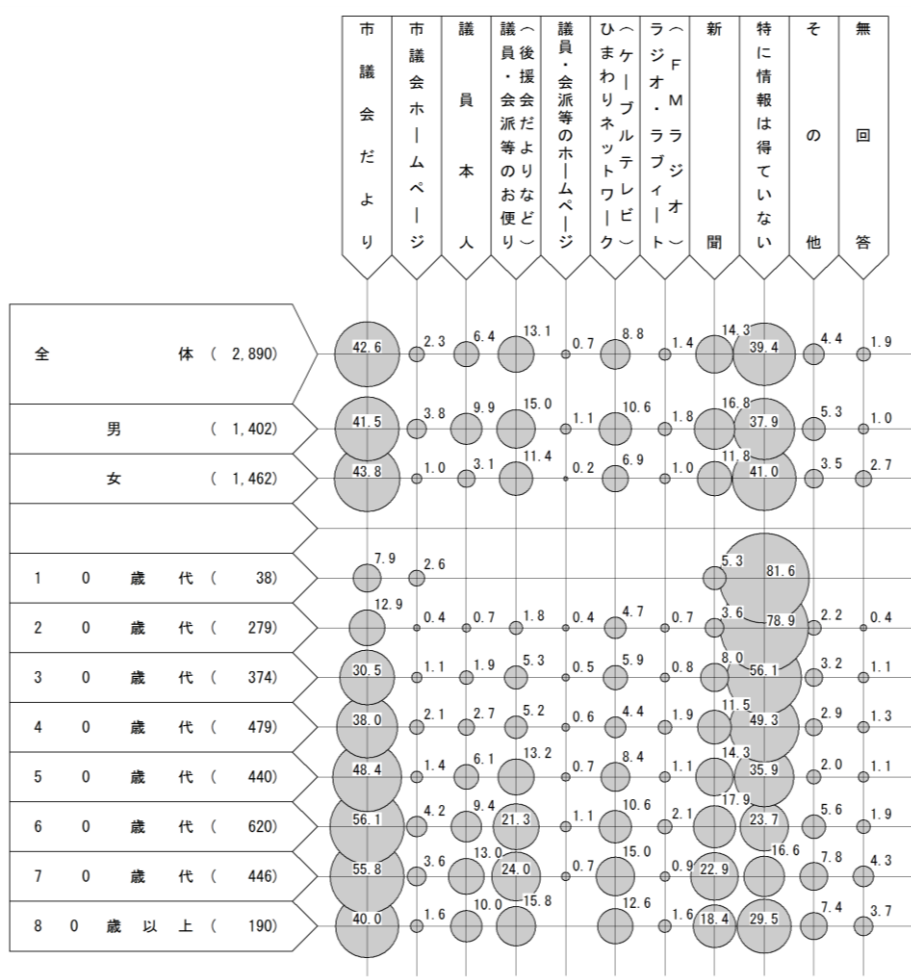
### 【性別】

- 男性で「議員本人」が約10%と女性よりも高くなっているなど、男性の割合がやや高い方法が目立っています。

### 【年齢別】

- 70歳代以下では年齢が若くなるにしたがって「特に情報は得ていない」が高くなっています。
- 60歳以上の年齢層で「新聞」や「議員本人」など、割合が高い方法が多くなっています。

図13 議会に関する情報を得る方法 (性別・年齢別)



## (6) 市議会だより

### ①市議会だよりを読んでいる状況

問5-1 あなたは、「市議会だより(年5回 発行)」を読んでいますか。(○は1つ)

#### 【全体】

○市議会だよりを「全部を読んでいる」は5.3%、「関心のある記事だけは読んでいる」が35.8%で、これらを合わせると『読んでいる』が40%以上となっています。

○「市議会だより」は知っているが、読んではいない」と「市議会だより」を知らない」はそれぞれ28%以上です。

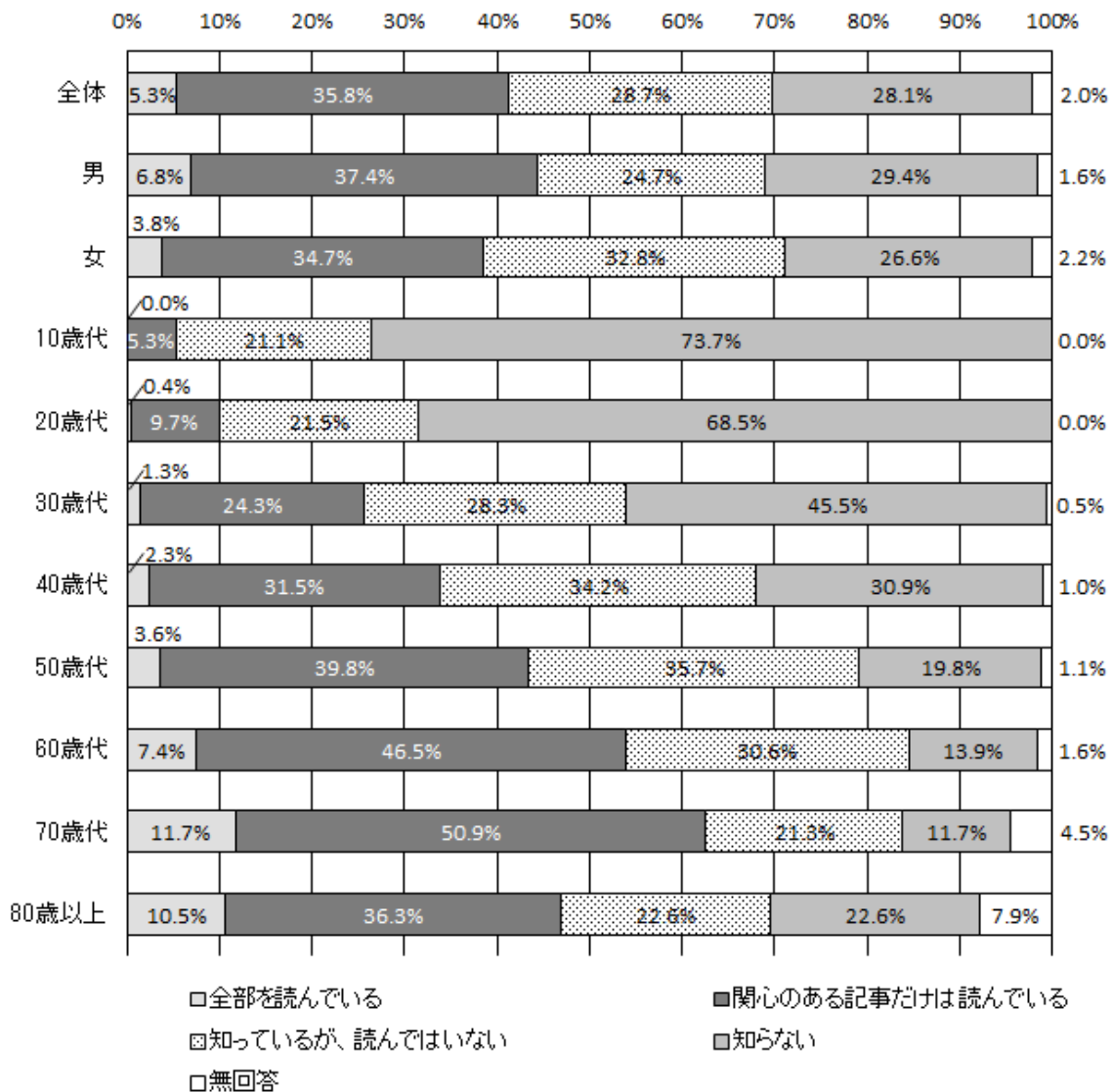
#### 【性別】

○男性では『読んでいる』が約44%と、女性よりも高くなっています。

#### 【年齢別】

○『読んでいる』の割合は70歳代まで、年齢が高くなるにしたがって高くなっています。

図14 市議会だよりについて (性別・年齢別)



## ②市議会だよりで読んでいる内容

前問で「1（全部を読んでいる）」「2（関心のある記事だけは読んでいる）」と答えの方にお聞きします。

問5-2 主にどの内容をご覧になっていますか。（該当するものすべてに○）

### 【全体】

○「代表・一般質問」が54.1%と圧倒的に高く、次いで「議案審議結果」（29.7%）と「議案説明」（28.4%）、「トップインフォメーション」（25.0%）となっています。

### 【性別】

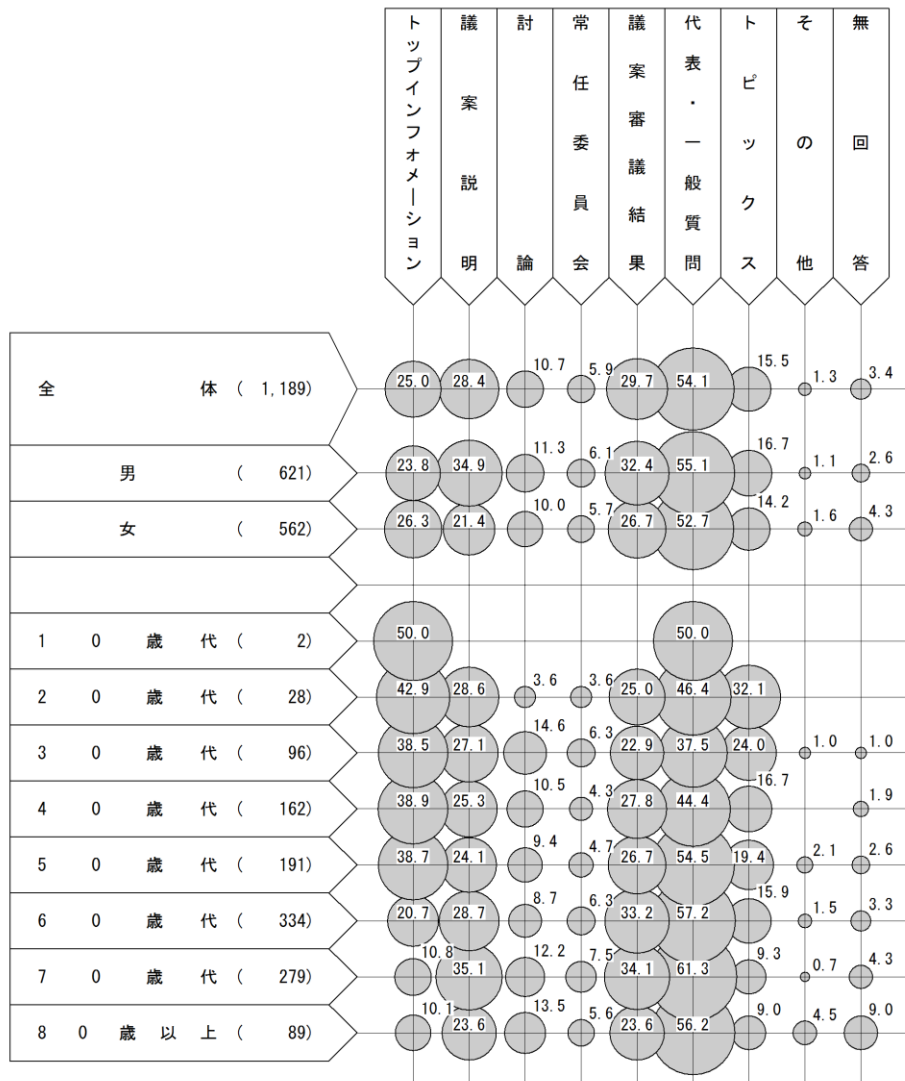
○男性で「議案説明」が34.9%と女性よりも高くなっています。

### 【年齢別】

○60歳代と70歳代で「代表・一般質問」（57%以上）、「議案審議結果」（33%以上）、70歳代で「議案説明」（35.1%）が、ほかの年齢層よりも高くなっています。

○50歳代以下で「トップインフォメーション」（38%以上）、20歳代と30歳代で「トピックス」（24%以上）が、ほかの年齢層よりも高くなっています。

図15 市議会だよりで読んでいる内容（性別・年齢別）



## (7) 市議会ホームページ

### ①ホームページを閲覧している状況

問6-1 あなたは、市議会ホームページを見たことがありますか。(〇は1つ)

#### 【全体】

○市議会ホームページを「見たことはある」は9.7%、「時々見る」は4.0%、「よく見る」は1.0%にとどまっています。これらを合わせると『見る・見たことがある』は約15%です。

○「見たことがない」は、80%を超えています。

#### 【性別】

○男性では、『見る・見たことがある』が約19%で、女性よりも高くなっています。

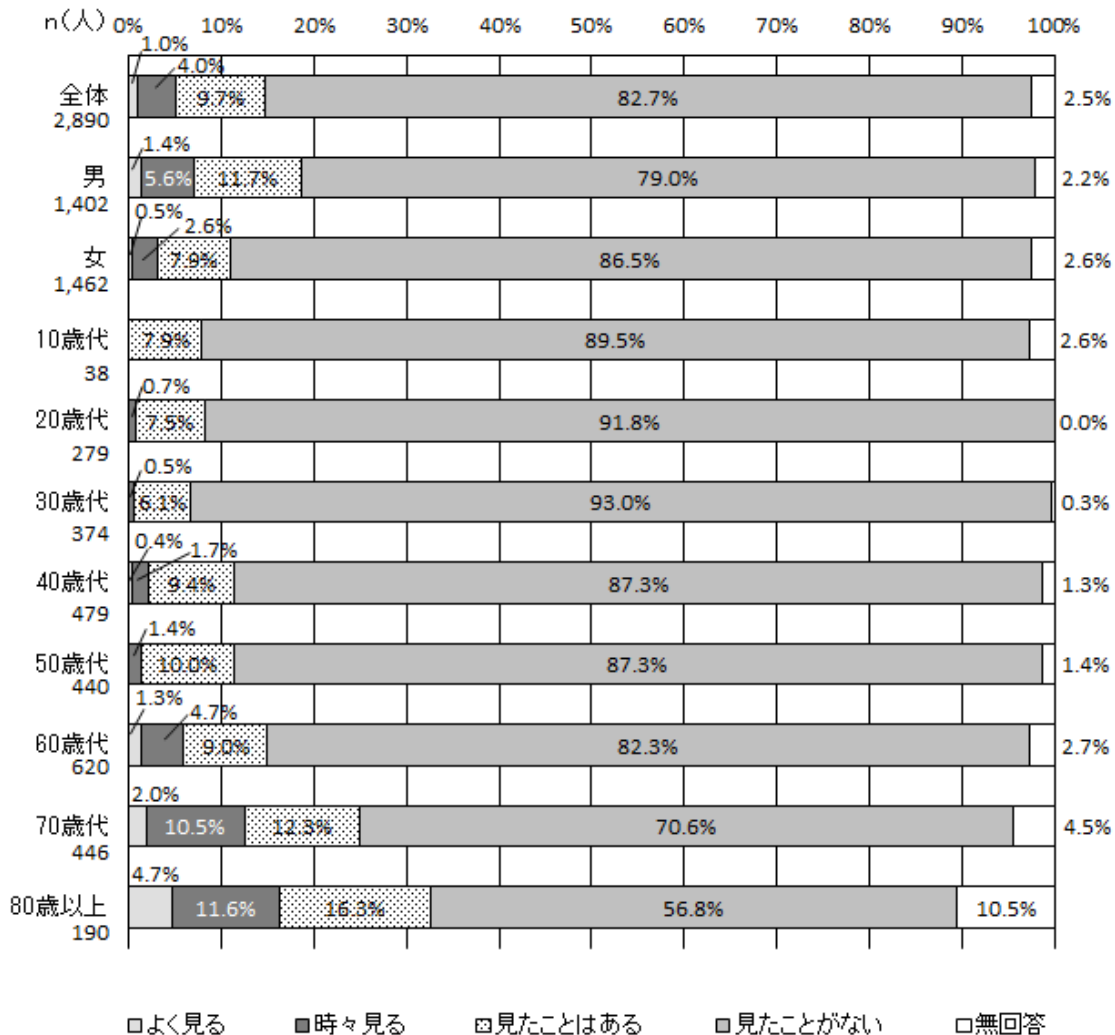
○女性では「見たことがない」が86.5%に達しています。

#### 【年齢別】

○50歳代以下で「見たことがない」が87%を超えています。

○50歳代から80歳以上にかけて『見る・見たことがある』が高くなっており、70歳代で約25%、80歳以上で約33%となっています。

図16 市議会ホームページ閲覧（性別・年齢別）



## ②ホームページで閲覧している内容

前問で「1（よく見る）」「2（見たことはある）」とお答えの方にお聞きます。

**問6-2** 主にどの内容をご覧になっていますか。（該当するものすべてに○）

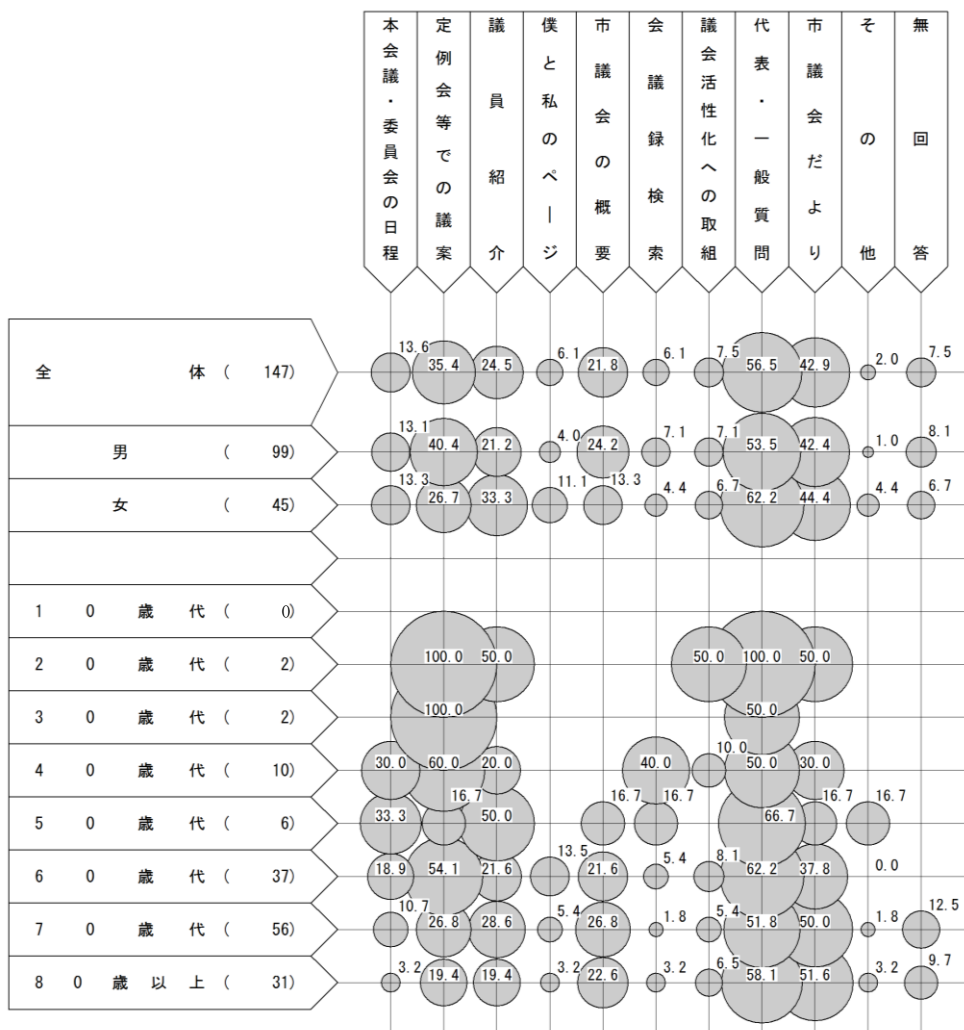
### 【全体】

○「代表・一般質問」が56.5%と最も高く、次いで「市議会だより」（42.9%）、「定例会等での議案」（35.4%）となっています。

### 【性別】

○男性で「定例会等での議案」（40.4%）が女性よりも高く、女性で「代表・一般質問」（62.2%）が男性よりも高くなっています。

図17 市議会ホームページで見る内容（性別・年齢別）



## (8) 力を入れるべき情報発信の方法

問7 あなたは、豊田市議会がどのような情報発信に力を入れるべきと考えますか。(該当するものすべてに○)

### 【全体】

- 議会に関する情報を得る方法(問4)で最も割合が高かった「市議会だより」が44.8%と圧倒的に高くなっています。
- このほかでは、「LINE、ツイッター、フェイスブックなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス」(23.3%)、「情報冊子やガイドブック」(21.3%)などに回答が分かれています。

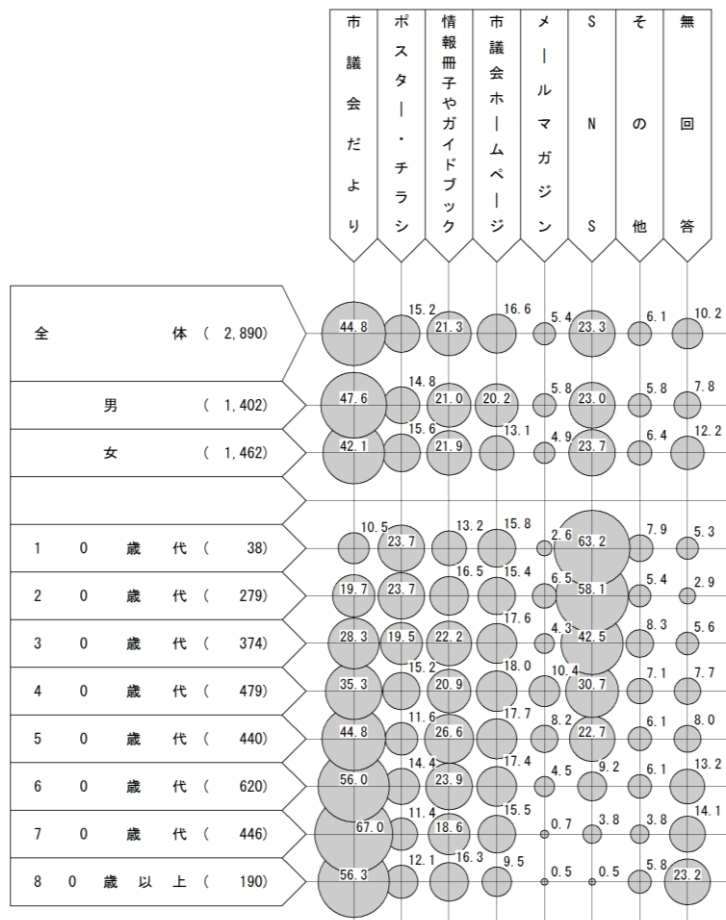
### 【性別】

- 男性で「市議会ホームページ」が20.2%と、女性よりも高くなっています。

### 【年齢別】

- 70歳代まで年齢が高くなるにしたがって「市議会だより」が高くなっており、60歳代以上では55%を超えています。
- 年齢が若くなるにしたがって「LINE、ツイッター、フェイスブックなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス」の割合が高く、10歳代と20歳代では60%前後見られます。10歳代から30歳代で「ポスター・チラシ」も、概ね20%以上と高くなっています。

図18 力を入れるべき情報発信の方法 (性別・年齢別)



## (9) 地域市議会報告会への参加状況

問8 あなたは、地域市議会が主催する議会報告会に参加したことがありますか。(○は1つ)

### 【全体】

○地域市議会報告会に「参加したことがある」と「知っているが参加したことはない」は約6%、「知らなかったが参加してみたい」は3.4%です。

○「参加したことがない」は、82.4%と高くなっています。

### 【性別】

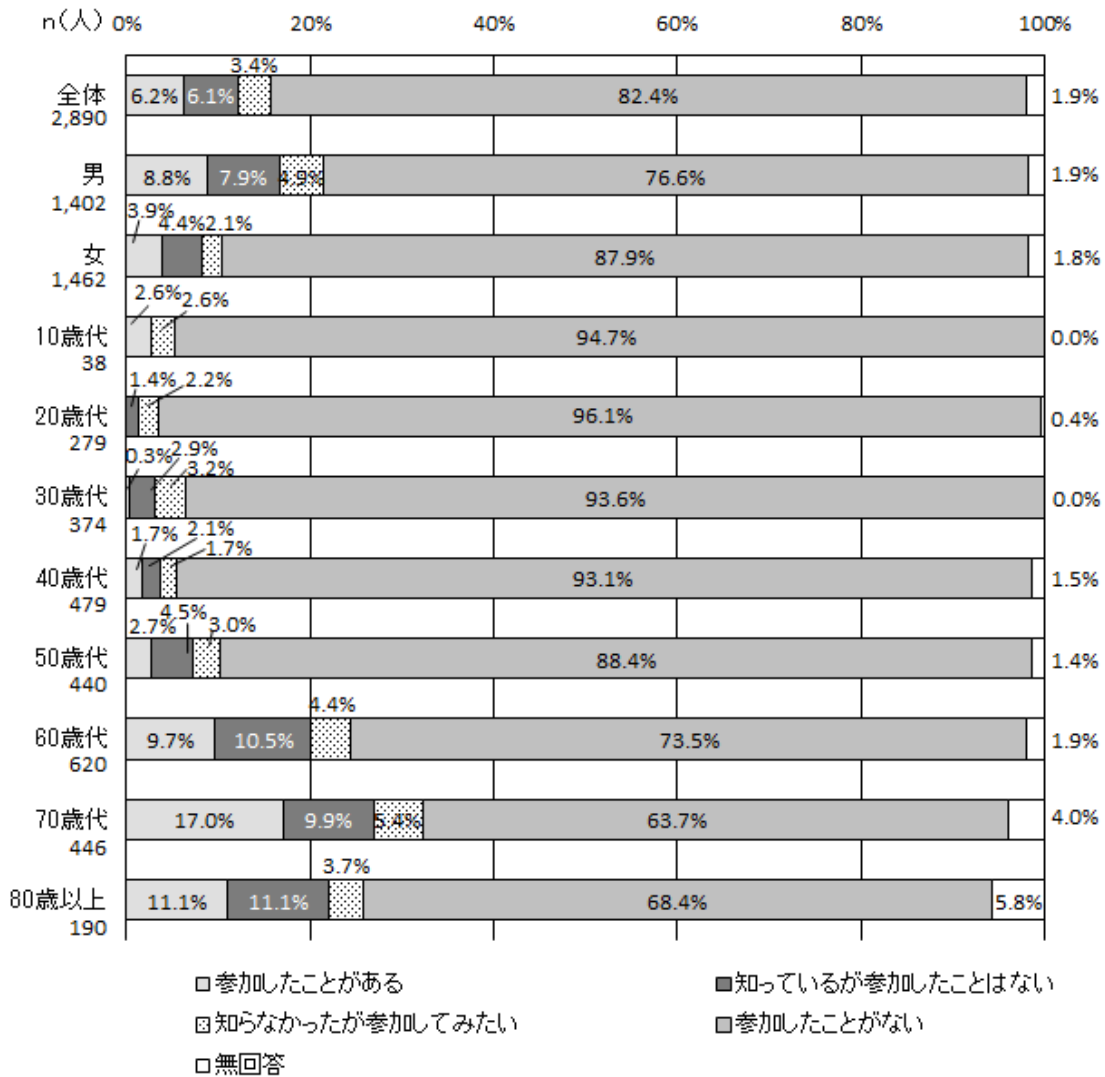
○女性で「参加したことがない」が87.9%に達しています。

### 【年齢別】

○60歳代以上で「参加したことがある」、「知っているが参加したことはない」が概ね10%以上で、70歳代で「参加したことがある」が17.0%と、高年齢層が参加者の中心とうかがえます。

○10歳代から40歳代で「参加したことがない」が93%以上と高くなっています。

図19 地域市議会報告会への参加状況 (性別・年齢別)



## (10) 市民シンポジウムへの参加状況

問9 あなたは、市議会が主催する市民シンポジウムに参加したことがありますか。(〇は1つ)

### 【全体】

- 「参加したことがある」と「知らなかったが参加してみたい」が2.9%で、「知っているが参加したことはない」が6.1%です。
- 「参加したことがない」は、86.2%に達しています。

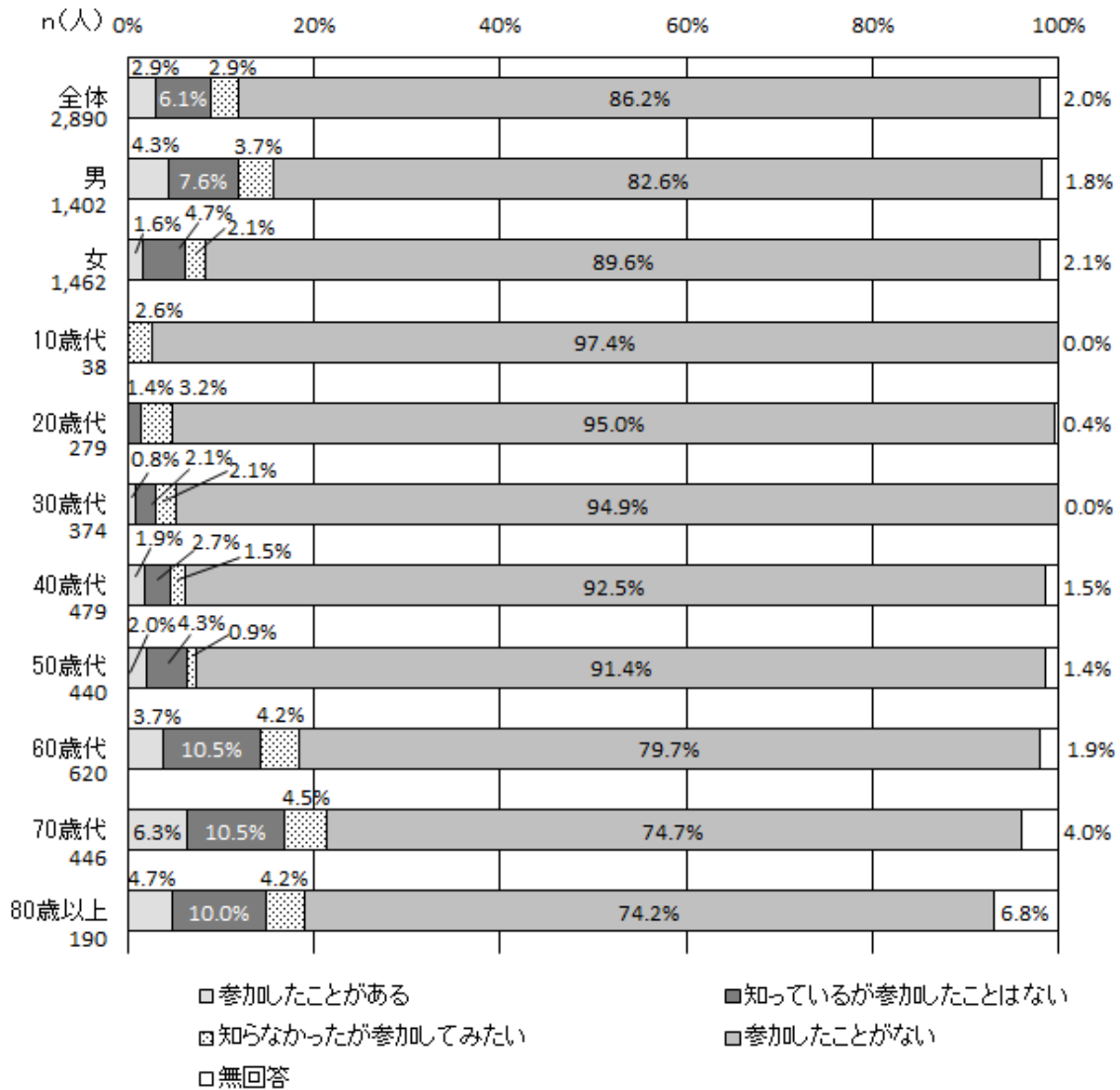
### 【性別】

- 女性では、「参加したことがない」が約90%に達しています。

### 【年齢別】

- 60歳代以上で「知っているが参加したことはない」が10%以上となっています。
- 10歳代から50歳代で「参加したことがない」が90%を超えています。

図20 市民シンポジウムへの参加状況 (性別・年齢別)





## (11) 市議会議員選挙への参加状況

問10 あなたは、市議会議員の選挙に行きますか。(〇は1つ)

### 【全体】

○市議会議員の選挙に「毎回行く」は68.1%、「ほとんど行く」は9.6%で、合わせて80%近くがほぼ投票に行っています。

○「時々行く」と「行かない」は、それぞれ約10%です。

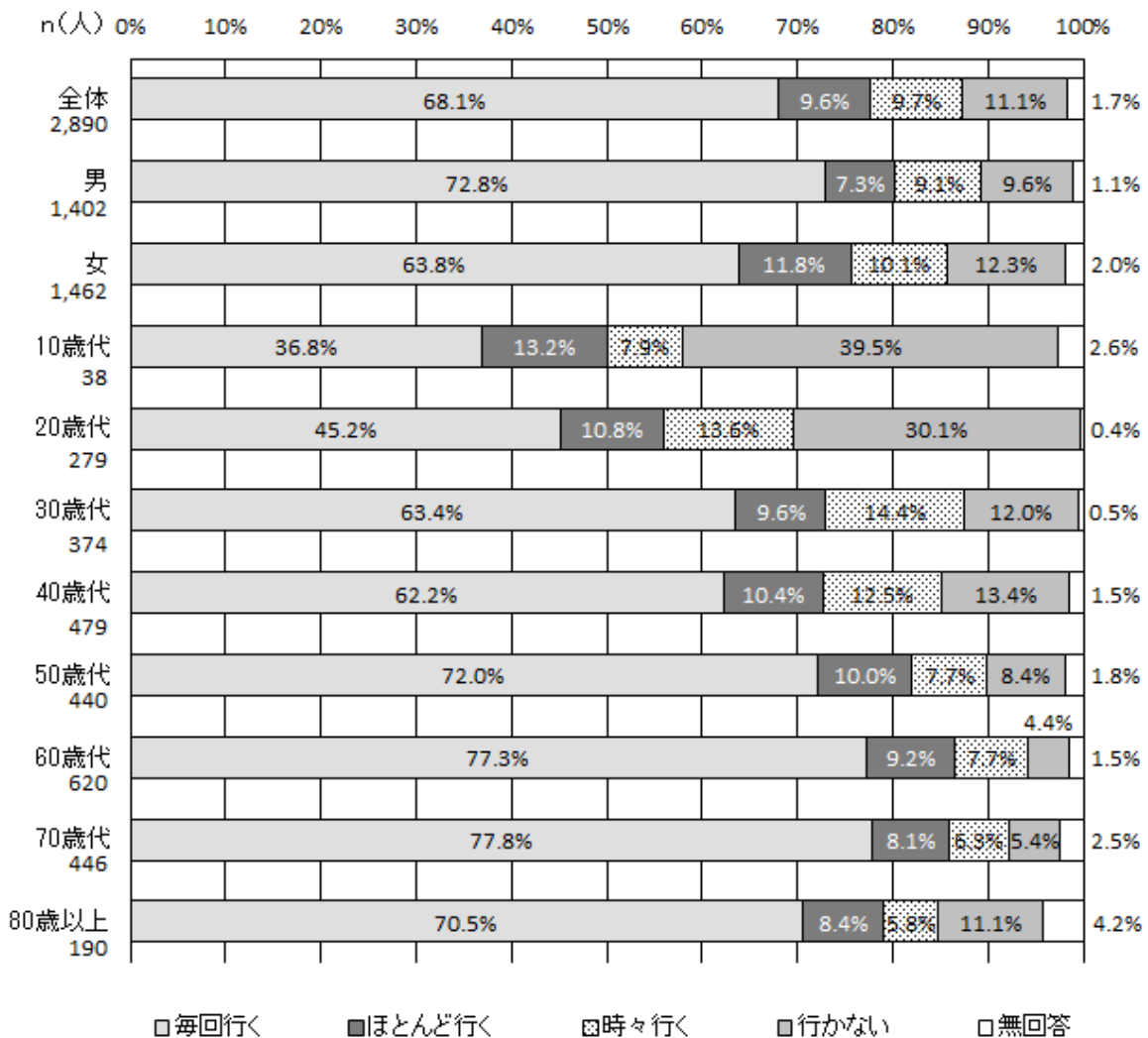
### 【性別】

○男性で「毎回行く」が72.8%で、女性より高くなっています。

### 【年齢別】

○10歳代から70歳代まで年齢が高くなるにしたがって「毎回行く」が概ね高くなっており、60歳代と70歳代で「毎回行く」が4分の3を超えています。

図21 選挙への参加状況（性別・年齢別）



## (12) 意見や要望を伝える方法

問11-1 あなたは、市議会議員に自分の意見や要望を伝えたことがありますか。(○は1つ)

### ①意見や要望を伝えたこと

#### 【全体】

○市議会議員に「意見や要望を伝えたことがある」は14.6%、「意見や要望を伝えたことはない」は81.0%です。

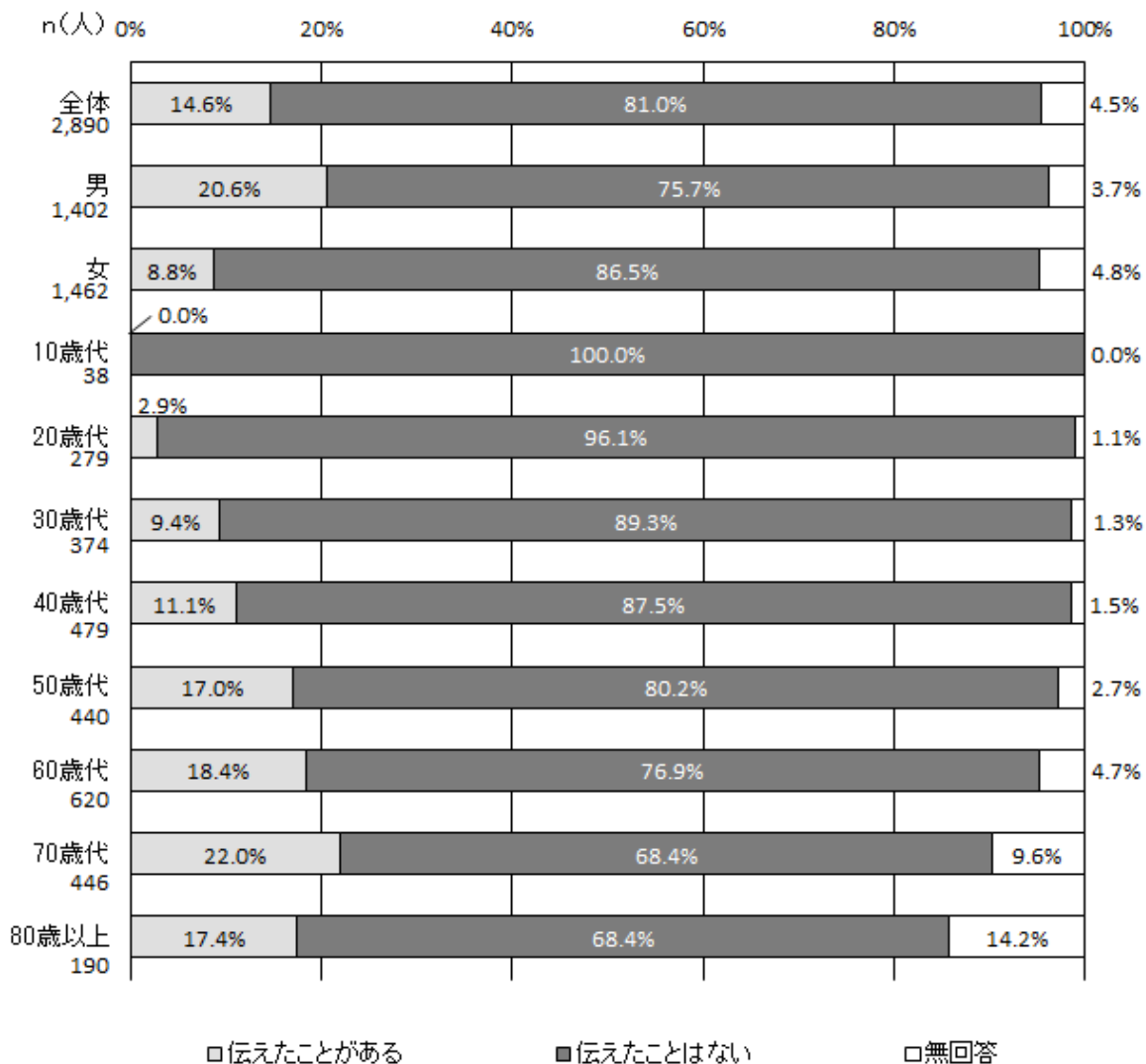
#### 【性別】

○男性で「意見や要望を伝えたことがある」が20.6%で、女性の2倍以上のポイントとなっています。

#### 【年齢別】

○70歳代まで年齢が高くなるにしたがって「意見や要望を伝えたことがある」が高くなり、70歳代では22.0%となっています。

図22 意見や要望について (性別・年齢別)



## ②意見や要望を伝えた方法

前問で「1(意見や要望を伝えたことがある)」とお答えの方にお聞きします。

問11-2 どのような方法で伝えましたか。(該当するものすべてに○)

### 【全体】

○「議員に会って伝えた」が67.7%で最も高く、「議員に関係団体(関係者)を通じて伝えた」が36.6%で、そのほかの手段は10%を切っています。

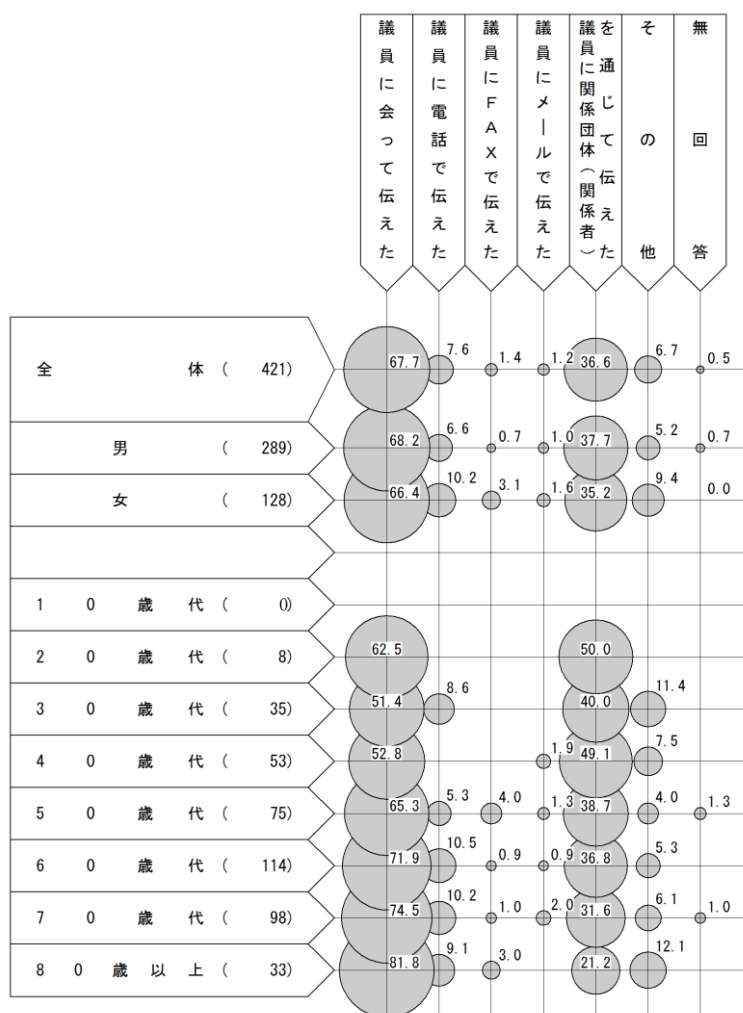
### 【性別】

○女性で「議員に電話で伝えた」が10.2%で、男性よりもやや高くなっています。

### 【年齢別】

○60歳代以上では「議員に会って伝えた」が70%以上、20歳代から40歳代では、「議員に関係団体(関係者)を通じて伝えた」が40%以上で、ほかの年齢層よりも高くなっています。

図23 意見や要望を伝える方法について(性別・年齢別)



### ③意見や要望を伝えない理由

問 11-1 で「2(意見や要望を伝えたことはない)」とお答えの方にお聞きます。

問 1 1 - 3 意見や要望を伝えない理由はなんですか。(該当するものすべてに○)

#### 【全体】

○「伝える手段がわからない」が 46.0%で最も高く、次いで「伝えたい意見や要望が特にない」が 34.8%、「知っている議員がいない」と「議員に意見要望しても実現しない」が 20%強です。

#### 【性別】

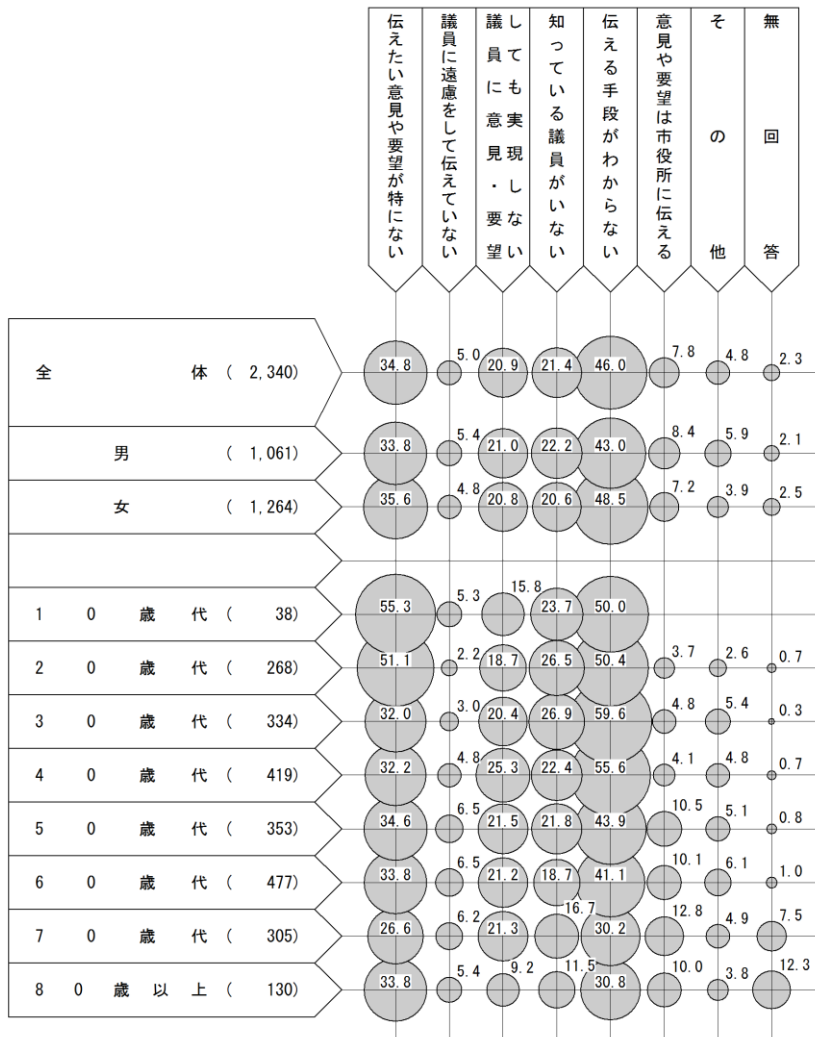
○女性で「伝える手段がわからない」が 48.5%で、やや高くなっています。

#### 【年齢別】

○30 歳代、40 歳代など若い年齢層で「伝える手段がわからない」が 50%以上となっています。

○10 歳代と 20 歳代で「伝えたい意見や要望が特にない」が 50%を超え、20 歳代、30 歳代で「知っている議員がいない」、40 歳代で「議員に意見・要望しても実現しない」が 25%以上と、ほかの年齢層よりも高くなっています。

図24 意見や要望を伝えない理由（性別・年齢別）



### (13) 市議会議員の行う報告会への参加状況

**問12** あなたは、市議会議員(会派含む)の行う報告会に参加したことがありますか。(○は1つ)

**【全体】**

- 「参加したことがある」は11.1%、「知っているが参加したことはない」は4.9%、「知らなかったが参加してみたい」が2.1%です。
- 「参加したことがない」は、約80%に達しています。

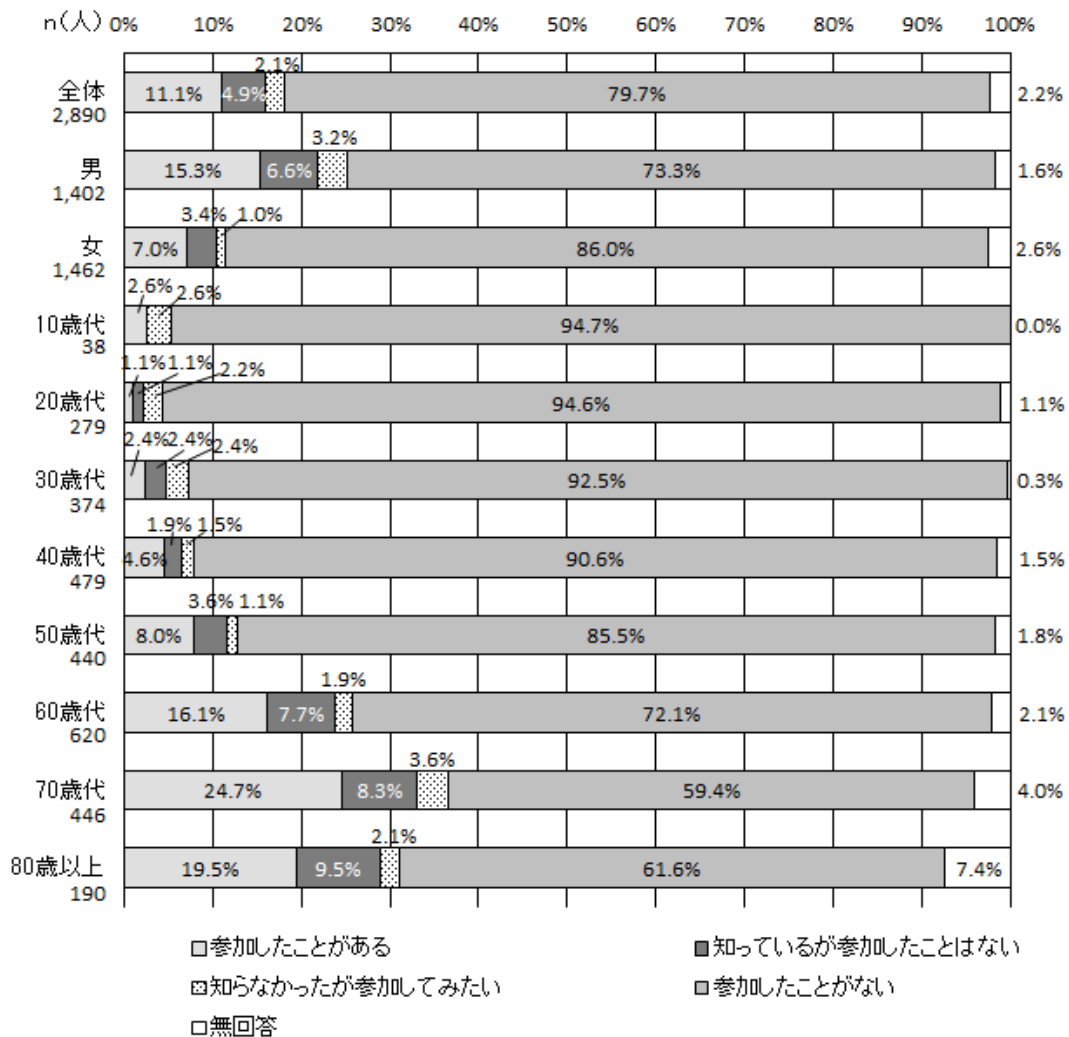
**【性別】**

- 男性で「参加したことがある」が15.3%で、女性の倍以上のポイントです。
- 女性では「参加したことがない」が86.0%で、男性よりも12ポイント以上高くなっています。

**【年齢別】**

- 70歳代までは若い年齢層ほど「参加したことがない」が高くなる傾向があり、年齢が高くなるにしたがって「参加したことがある」が高くなっています。

図25 市議会議員の行う報告会への参加状況 (性別・年齢別)



## (14) 市政報告書の認知度

**問13** あなたは、市議会議員(会派含む)が発行する市政報告書(「後援会だより」等)を知っていますか(○は1つ)

### 【全体】

- 「読んだことがある」が30.8%、「知っているが読んだことはない」が12.8%、「知らなかったが読んでみたい」が4.7%です。
- 「読んだことがない」は半数近くです。

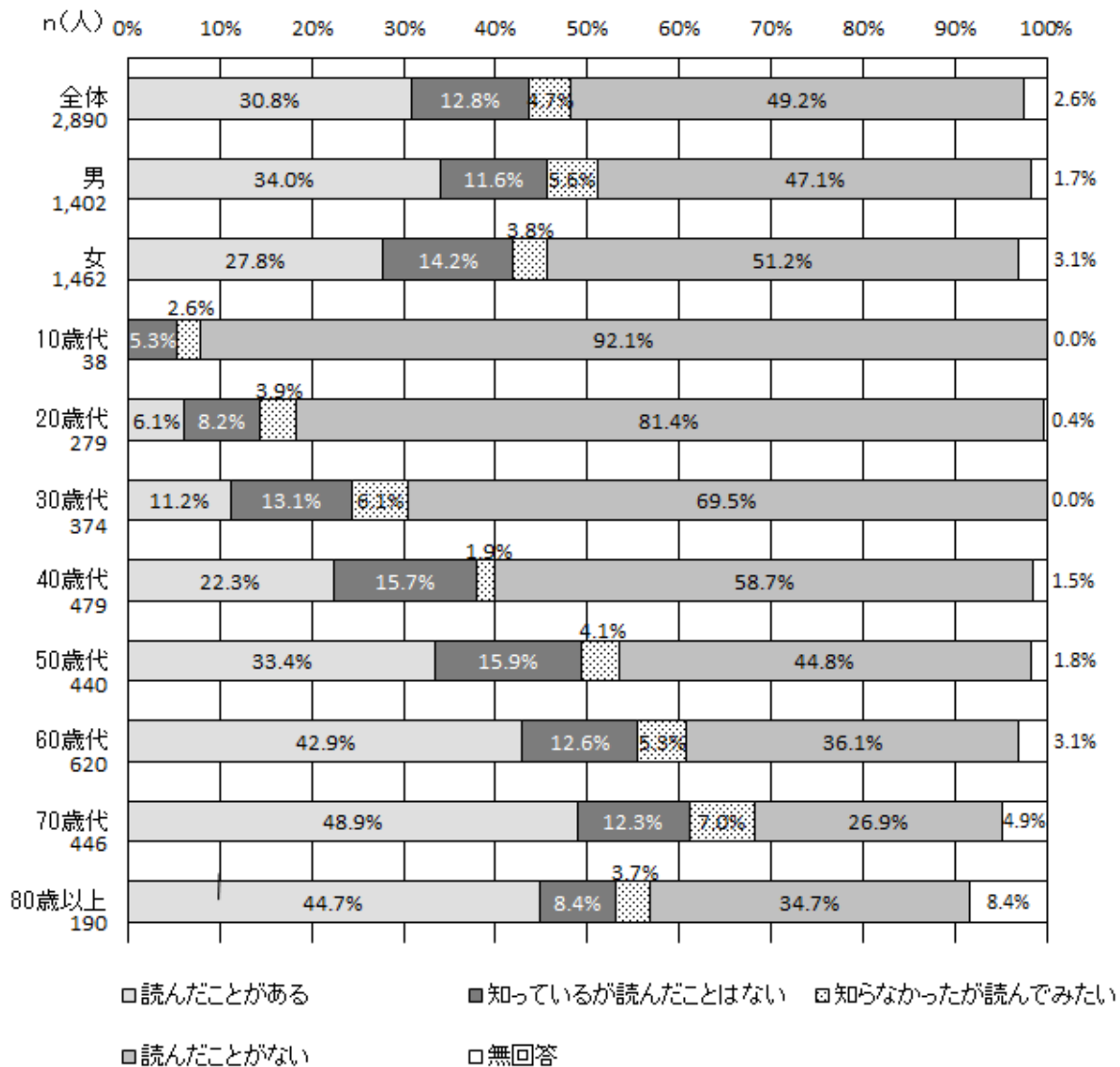
### 【性別】

- 男性で「読んだことがある」が34.0%と女性より高く、女性で「読んだことがない」が半数を超えています。

### 【年齢別】

- 70歳代までは若い年齢層ほど「読んだことがない」が高くなる傾向があり、年齢が高くなるにしたがって「読んだことがある」が高くなっています。

図26 市政報告書の認知度(性別・年齢別)



## (15) 市議会や市議会議員に対して期待すること

問14 あなたは、市議会や市議会議員に対して、何を期待しますか。(該当するものすべてに○)

### 【全体】

- 「市及び市民の利益となるような政策の提言を行う」(48.6%)が最も高く、「市民の意見・要望を聴く機会を設ける」(41.6%)、「市民生活で困っていることなどの相談相手となる」(38.7%)となっています。
- 政策提言とともに、市民の声を聴いたり相談に乗ったりする役割が期待されています。

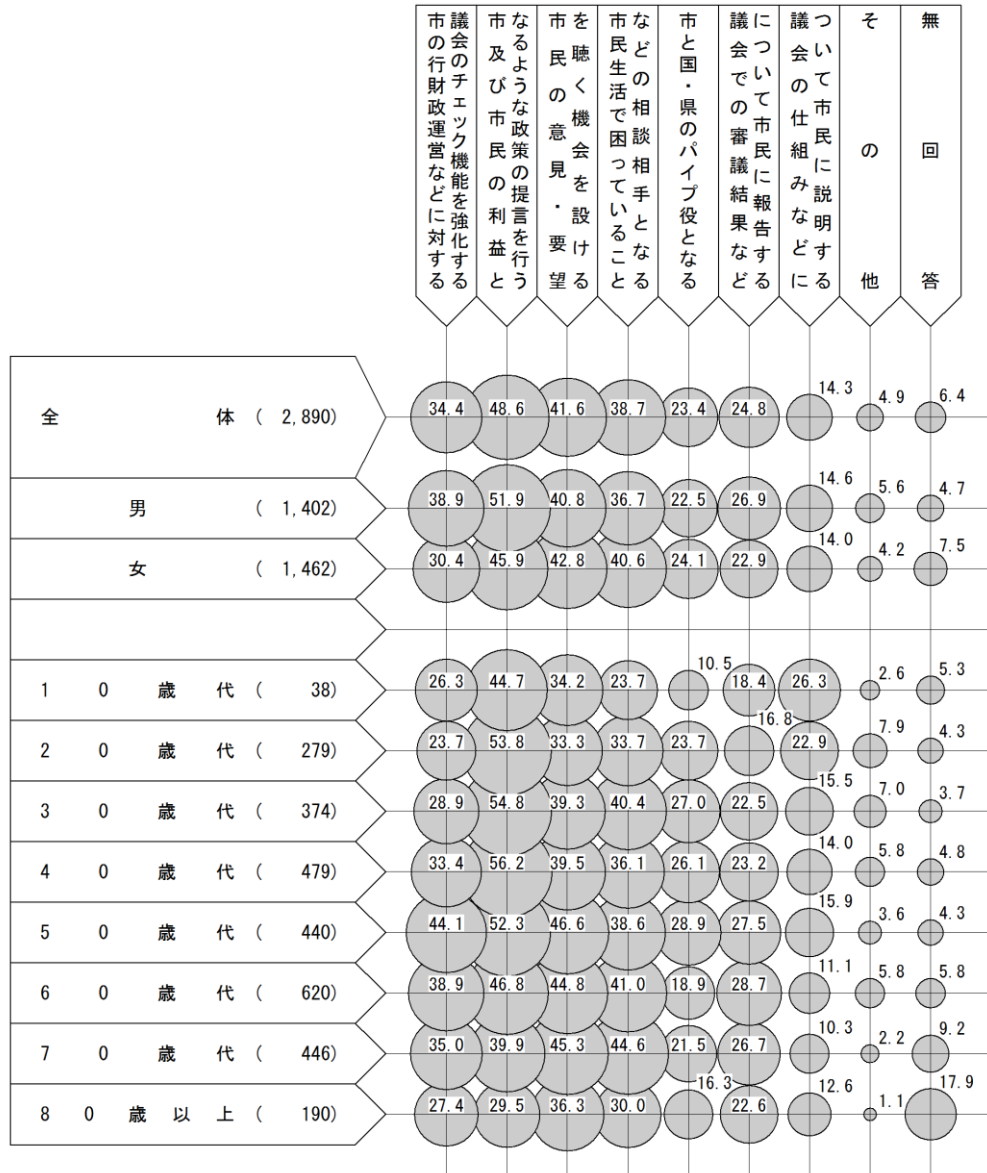
### 【性別】

- 男性で「市及び市民の利益となるような政策の提言を行う」(51.9%)、「市の行財政運営などに対する議会のチェック機能を強化する」(38.9%)などが、女性より高くなっています。

### 【年齢別】

- 10歳代と20歳代では「議会の仕組みなどについて市民に説明する」(22%以上)、20歳代から50歳代で「市及び市民の利益となるような政策の提言を行う」(52%以上)、50歳代から70歳代まで「市民の意見・要望を聴く機会を設ける」(44%以上)がほかの年齢層より高いなど、年齢層によって期待することが分かれています。

図27 市議会や市議会議員に対して期待すること（性別・年齢別）





## 4. 自由意見のまとめ

### ①自由意見の件数

- 自由意見は、539人から延べ548件の回答をもらいました。
- 意見の種類の中では、個別の施策への要望が一番多く、次いで、活動がわからない・報告してほしい、政務活動費について、税金が高い・税金の無駄遣いをなくしてほしいという意見が多くあります。
- 全体的に批判的な意見が多くなっていますが、地域の声聴いてほしい、要望を聴いてほしい、市全体のことを考えてほしいなどの役割が市議会に求められています。

表1 自由意見の件数（項目別）

1	個別の施策への要望	204
2	活動が分からない・報告してほしい	58
3	政務活動費について	50
4	税金が高い・税金の無駄遣いをなくしてほしい	40
5	議員の日常活動の姿勢	33
6	議会・市政以外の要望、意見	29
7	市全体のことを考えてほしい	25
8	地域の声聴いてほしい	24
9	議会について	18
10	要望を聴いてほしい	18
11	議員の選挙時の姿勢と日常活動の差	17
12	その他議員活動に対する要望	17
13	議員定数について	11
14	市政をチェックしてほしい	4
計		548

## ②主な自由意見

表2 主な自由意見

1	個別の施策への要望 : 略
2	活動が分からない・報告してほしい
	<p>(主な意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会が何をしているか知らない市民が多いと思うので、余計に関心がないと感じる。</li> <li>・小・中・高校生を授業の一環として議会を傍聴させて身近なものと感じさせる事。子供の頃から慣れ親しめばもう少し政治に興味を持つと思う。</li> <li>・議会の内容や議員の活動に目を向けていきたいと思いました。わかりやすく理解できるたよりがあるとうれしいです。</li> <li>・市と市議会の違い・目的・影響力・自分に何が得なのかなど、そもそもの全貌を理解していません。影響の実感が無い。</li> <li>・選挙の時だけでなく、ふだんから地域に近い存在であってほしい。地域の代表として、より情報の発信を積極的に行なってほしい。</li> <li>・私のように、20歳前後の人は議会についてほとんど知識がない。</li> <li>・市議会がどういう活動をしているかをもっと市民に知らせる必要がある。</li> <li>・運動会、総会など自治区のイベントに参加するのは当然だが、市政報告会で区民の意見を聞く場がより必要と思う。</li> <li>・商店のように新聞のチラシで議題や、変更点等をこまめに知らせてほしい。</li> <li>・一部の人にしか活動した内容がわからない何をやって結果がこうだった事をわかる様にしないと、皆市議はだれでも同じだと思っている。</li> <li>・若年層にも関心を持ってもらう様な判りやすい活動をお願いします。</li> <li>・LINE、フェイスブックなどで発信してもらえると、読みやすい。子育て、仕事をしながらだとすべては読めないけれど、関心のある記事だけは必ず読みます。</li> <li>・1年間でどこがどう市民の力になっているのか知りたいです。</li> </ul>
3	政務活動費について
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今問題になっている「政務活動費」が適切に使われているかが知りたい。</li> <li>・マスコミを騒がせている政務活動費について、どのようにされていますか。京都府京丹後市は実費払いを徹底しているとのこと。</li> <li>・世を騒がせている空出張の請求の様な事は100%無い市であってほしい。</li> <li>・豊田市では無いと思いますが、今世間で話題となっている政務活動費の不正について注意して下さい。</li> <li>・富山、岐阜市議の様な政務調査費をごまかす様な事をみのがさない様なチェックについて第三者を入れて確認する。</li> <li>・政治活動費の使い方を各議会で明確にしてほしい。</li> <li>・政務調査費を正しく使って下さい。むしろ政務調査費を使わずに行動できるような議員活動を期待し、努力してほしいと思います。</li> <li>・政務活動費の領収書をネットで市民に公開していただきたい。</li> </ul>
4	税金が高い・税金の無駄遣いをなくしてほしい

- ・正しい方法で税金を使用してほしい。
- ・最近議員の不正が相次いでいる。豊田市議の中では他市のような体質や慣例はないのか。本当に市民の税金を有意義に使っているのかと思う。
- ・市民税が高すぎる。年収少ないので軽減してほしい。子供にお金がかげられない。
- ・市民が豊かであるように、市民のお金は大切に、市民のために使ってほしい。
- ・税金を使うという観点から、お金の使い方が保守的になりがちだと思いますが、積極的かつ有効なお金の使い方を行っていただきたいと思います。
- ・効率の良い考えられた税金の使い方をお願いします。予算を余らせるように。
- ・税金は市のお金だと思わずみんながいっしょけんめい働いて、その中から頂いているお金だということを肝に銘じてほしいです。

#### 5 議員の日常活動の姿勢

- ・市議会だより、応援する市議会議員の後援会だより等、しっかり読み疑問のことは電話で市議に聞く。
- ・若い人に知ってもらった方が良かった。(全く知らなかったの)
- ・能力を評価する方法を検討し、有能な人を大切にする。定年制を設ける。設けてあるなら活動的な年令で切るようにする。議員が実施した事を明示、公表する。
- ・議員は市民の代表である事を基本として忘れず前向きに頑張してほしい。又正直にやって下さい議員さんからお話しを聞くのが良くわかるし楽しみです。
- ・バランスがとれた行政が行なわれていると思います。皆様が各々の立場で頑張っているからかと思います。今後もご活躍されることを願っています。
- ・汚職などがなく、市民の為に活動して頂ければと思います。

#### 6 議会・市政以外の要望、意見 : 略

#### 7 市全体のことを考えてほしい

- ・広い視野を持って豊田市全体の将来を見据えた勉強をし、活動をしてほしいと思います。
- ・過疎対策、限界集落対策。→地元志向は誰にでもあることで当然の発想ですが、行政や市議には”オール豊田”という視点も持ってもらいたいと思います。
- ・市議会議員は地域代表ではない。
- ・旧態然とした豊田市を今時のカッコイイと思えるようなライフスタイルが送れる街に変えて行きましょう。
- ・議員が地域のみを考えず、市全体を考えて発言、行動してほしい。
- ・豊田市全体を発展する様に議員の皆様の見会を広める様、努めていただきたい。豊田市全体を見てほしい。
- ・豊田市の将来の方向、ビジョンについて執行側と切磋琢磨し導いてほしい。

#### 8 地域の声聴いてほしい

- ・議員に身近さを感じないので、もっと地域に入り込んだ、積極的な行動のとれる議員であってほしい。
- ・まだまだ市民と議会や議員との間に距離があることが、無関心になってしまう原因だと思います。
- ・議員の方は学校内部について意見を聞いた事がありますか。困っている事たくさんありますよ。
- ・地元選出の議員に物足りなさを実感している。盆踊り、秋祭りの主賓席に出席しているだけのような地域密着型の議員は少なくなったように感じる。

- ・もっと現場に多く出て、実情把握に努めてほしい。
- ・市議会議員は地域に積極的に足を運び、自身の目で見、聞いて、問題点を考慮して、市議会まで運ぶ行動をしていただきたい。
- ・地域の中には問題、課題等が色々あると思うので積極的に見て回ることを希望する。
- ・選ばれた地区、地域について常時感（関）心を持ってほしい。
- ・老人であり何も連絡方法がない。市議会議員になったならもう少し区民の皆様と話し合う場を広めてほしい。

## 9 議会について

- ・市議会は制度が有るから存在するだけあって、市民にとって本当に必要な機関なのでしょうか。
- ・毎回選挙には行きますが、選挙後は何もない。やはり紙面だけではなかなか理解できないので、1年に1回でもよいので、顔を見て話しを聞きたい。
- ・市議からの質問に対し報告回答がきちんとしすぎているため、良いと思う反面、少しやり取りがあってもいいのではないかと。質問と回答が100点ではだめだと思う。
- ・市議会の事は本当に知らないもので、もっと市議会の内容などを公に分かりやすく知りたいです。
- ・東京都では都民が議員さんを信用し任せっ放しになっていたもので、自分達も一緒だと反省しています。みんなが参加する市議会になってほしいと思う。
- ・ここ最近の県議会の不祥事で不信感が強まっているので、いっそうクリーンな活動に注力していただきたい。

## 10 要望を聴いてほしい

- ・相談に気持ちよく乗ってもらいたい。聞く耳より、反論が多い。
- ・市民生活で困っている事などを、もっと積極的に聞き出す機会を作してほしい。
- ・市民と同じ床でもっと市民の声を聞いて小規模な討論がほしい。議員は半ばボランティアでいてほしい。
- ・後援会に入っていない人も公平に要望でき、自分の意見が伝達できる様、即ち普及しているインターネットなどを利用し、参加できる市民フォーラムの様な仕組みがあればと思います。
- ・もっと市が実施する行事を市民感覚にしてほしい。決められた事をやるだけでは改革は出来ないと。思います。
- ・市民の意見を聞いてほしい一人ぐらしの年寄とか。
- ・市議会議員さんと会う機会がないので、若者が集う場所に意見箱などを置いて、みんなの意見を聞いてもらう。
- ・自治区の活動を活発にする為に、区の経済状態、区民の数等、区の役員と話し合い、区の活動に力を貸してほしい。
- ・意見や要望を出しても市議会のみでは、実現が難しいのは理解できるが、解決のためには、自治体や、警察など管轄外の場合でも連携を取りながら実現を目指してほしい。

## 11 議員の選挙時の姿勢と日常活動の差

- ・選挙の時は逢えるが、なかなか逢う時が少なくなっている忙しいとは思いますが年1回でも近くで話を聞きたい。
- ・選挙の時以外で議員の顔を見た事がない。この様な事で市民がなにを望んでいるのか分るはずがないと思う。
- ・選挙の時だけ住民にしつこくアプローチするのではなく、もっと住民の意見を聞き回ってもらい

たい。

- ・地場選出議員は選挙時以外に地域に顔を出した事があるのか。目に見える成果がない様を感じる。

12 その他議員活動に対する要望 : 略

13 議員定数について

- ・議員定数の見直しの考えはありますか。
- ・山間地区の議員がいない所もあり特例的に合併直後の時に戻すとよいと思う。
- ・他県の地方議員の不正が多々起きておりとてもはずかしい行為、行動である。ハッキリ言って不要な議員が多すぎると感じる。
- ・合併後に議員定数が大幅に増えたが、定数を元の数に戻すべきだ。

14 市政をチェックしてほしい

- ・ 1. 徹底的にチェック機能に特化。 2. 市民の陳情の代弁者にならない。(二重行政と利権構造を生む) 3. 国政の下部組織にならないこと。
- ・役所のチェック機能が十分果たしているか疑問に思われる。

## 参考資料（調査票）

# 第3回 議会に関する市民意識調査

あなたのご意見をお聞かせください

日ごろは、議会活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

市民意識調査は、市民の皆さまから議会のこれまでの取組に対する評価をいただくとともに、これからの議会に対するお考えをお聞きし、今後の議会運営の基礎資料とするものです。調査結果は、市民の皆さまにわかりやすく開かれた議会に向けて活用していきます。

つきましては、市内にお住まいの方の中から5,000人を無作為に選ばせていただき、調査票を送らせていただきました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、ご協力をお願い申し上げます。

平成28年10月 豊田市議会議長 近藤 光良

## 【調査の取扱い】

1. 調査票は無記名でお答えいただき、調査結果は統計的に処理しますので、個人にご迷惑をかけることはありません。
2. 調査結果は、調査目的以外に使用することはありません。

## 【記入上の注意】

1. ご回答は、できる限り宛名のご本人にお願いします。事情によって、ご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
2. 各項目について、あなた自身が思ったこと、行っていることをお答えください。
3. ご回答は、番号に○をつけてください。「その他」の番号に○をつけたときは、お手数ですが、質問欄のカッコの中に内容を簡単にお書きください。

## 【調査票の返信】

ご記入後は、同封の返信用の封筒に入れて、10月31日(月)までに、切手をはらずに、ポストに入れてください。

## 【お問合せ先】

豊田市議会事務局  
住所 〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地  
電話 34-6665(直通)  
FAX 34-6566  
Eメール gikai@city.toyota.aichi.jp

# 調 査 票

豊田市議会についておたずねします。

問 1-1. あなたは、市議会に関心がありますか。

(○は1つ)

- 1. ある
- 2. どちらかといえばある
- 3. どちらかといえばない
- 4. ない

問 1-2. 前問で「1」または「2」とお答えの方にお聞きします。その理由を教えてください。(該当するものすべてに○)

- 1. 自分に関係があると思うから
- 2. 知っている議員がいるから
- 3. 生活と密接な関係があるから
- 4. 自分の住むまちに愛着があるから
- 5. 税金を払っているから
- 6. 市政に関心があるから
- 7. その他( )

問 1-3. 問 1-1 で「3」または「4」とお答えの方にお聞きします。その理由を教えてください。(該当するものすべてに○)

- 1. 自分に関係がないと思うから
- 2. 知っている議員がいないから
- 3. 生活にあまり関係がないから
- 4. 自分の住むまちに愛着がないから
- 5. 市議会が何をしているかわからないから
- 6. 忙しくて考える暇がないから
- 7. 興味がないから
- 8. 市政に関心がないから
- 9. その他( )

問 2. あなたは、市議会定例会が年4回(3月、6月、9月、12月)開催されていることを知っていますか。(○は1つ)

- 1. 知っている
- 2. 知らない

問 3-1. あなたは、市議会の会議を見たり聞いたりしたことがありますか。(該当するものすべてに○)

- 1. 議場等で傍聴したことがある
- 2. インターネットの録画放送で見たことがある
- 3. ひまわりネットワーク(ケーブルテレビ)の放送を見たことがある
- 4. ラジオラブィート(FMラジオ)で聞いたことがある
- 5. 市役所内のテレビで中継を見たことがある
- 6. 見たことや聞いたことがない

問 3-2. 前問で「6」とお答えの方にお聞きします。その理由を教えてください。(該当するものすべてに○)

- 1. 見たり聞いたりする時間がない
- 2. 見たり聞いたりする方法がわからない
- 3. 市議会の開催日・時間を知らない
- 4. 関心がない
- 5. その他( )

問 4. あなたは、どのような方法で議会に関する情報を得ていますか。(該当するものすべてに○)

- 1. 市議会だより
- 2. 市議会ホームページ
- 3. 議員本人
- 4. 議員・会派等のお便り(後援会だよりなど)
- 5. 議員・会派等のホームページ
- 6. ひまわりネットワーク(ケーブルテレビ)
- 7. ラジオ・ラブィート(FMラジオ)
- 8. 新聞
- 9. 特に情報は得ていない
- 10. その他( )



問5-1. あなたは、「市議会だより(年5回発行)」を読んでいますか。(○は1つ)

- 1. 全部を読んでいる
- 2. 関心のある記事だけは読んでいる
- 3. 「市議会だより」は知っているが、読んではいない
- 4. 「市議会だより」を知らない

問5-2. 前問で「1」または「2」とお答えの方にお聞きします。主にどの内容をご覧になっていますか。(該当するものすべてに○)

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. トップインフォメーション | 6. 代表・一般質問 |
| 2. 議案説明         | 7. トピックス   |
| 3. 討論           | 8. その他     |
| 4. 常任委員会        | 〔          |
| 5. 議案審議結果       |            |

問6-1. あなたは、市議会ホームページを見たことがありますか。(○は1つ)

- 1. よく見る
- 2. 時々見る
- 3. 見たことはある
- 4. 見たことがない

問6-2. 前問で「1」または「2」とお答えの方にお聞きします。主にどの内容をご覧になっていますか。(該当するものすべてに○)

1. 本会議・委員会の日程
2. 定例会等での議案
3. 議員紹介
4. 僕と私のページ
5. 市議会の概要
6. 会議録検索
7. 議会活性化への取組
8. 代表・一般質問
9. 市議会だより
10. その他( )

問7. あなたは、豊田市議会がどのような情報発信に力を入れるべきと考えますか。(該当するものすべてに○)

1. 市議会だより
2. ポスター・チラシ
3. 情報冊子やガイドブック
4. 市議会ホームページ
5. メールマガジン
6. LINE、ツイッター、フェイスブックなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス
7. その他( )

問8. あなたは、市議会が主催する地域市議会報告会に参加したことがありますか。(○は1つ)

1. 参加したことがある
2. 知っているが参加したことはない
3. 知らなかったが参加してみたい
4. 参加したことがない

問9. あなたは、市議会が主催する市民シンポジウムに参加したことがありますか。(○は1つ)

1. 参加したことがある
2. 知っているが参加したことはない
3. 知らなかったが参加してみたい
4. 参加したことがない

豊田市議会議員についておたずねします。

問 10. あなたは、市議会議員の選挙に行きますか。(○は1つ)

- 1. 毎回行く
- 2. ほとんど行く
- 3. 時々行く
- 4. 行かない

問 11-1. あなたは、市議会議員に自分の意見や要望を伝えたことがありますか。(○は1つ)

- 1. 意見や要望を伝えたことがある
- 2. 意見や要望を伝えたことはない

問 11-2. 前問で「1」とお答えの方にお聞きします。どのような方法で伝えましたか。(該当するものすべてに○)

- 1. 議員に会って伝えた
- 2. 議員に電話で伝えた
- 3. 議員にFAXで伝えた
- 4. 議員にメールで伝えた
- 5. 議員に関係団体(関係者)を通じて伝えた
- 6. その他( )

問 11-3. 問 11-1 で「2」とお答えの方にお聞きします。意見や要望を伝えない理由はなんですか。(該当するものすべてに○)

- 1. 伝えたい意見や要望が特にない
- 2. 議員に遠慮をして伝えていない
- 3. 議員に意見・要望しても実現しない
- 4. 知っている議員がいない
- 5. 伝える手段がわからない
- 6. 意見や要望は市役所に伝える
- 7. その他( )

問 12. あなたは、市議会議員(会派含む)の行う報告会に参加したことがありますか。(○は1つ)

- 1. 参加したことがある
- 2. 知っているが参加したことはない
- 3. 知らなかったが参加してみたい
- 4. 参加したことがない

問 13. あなたは、市議会議員(会派含む)が発行する市政報告書(「後援会だより」等)を知っていますか(○は1つ)

- 1. 読んだことがある
- 2. 知っているが読んだことはない
- 3. 知らなかったが読んでみたい
- 4. 読んだことがない

問 14. あなたは、市議会や市議会議員に対して、何を期待しますか。(該当するものすべてに○)

- 1. 市の行財政運営などに対する議会のチェック機能を強化する
- 2. 市及び市民の利益となるような政策の提言を行う
- 3. 市民の意見・要望を聴く機会を設ける
- 4. 市民生活で困っていることなどの相談相手となる
- 5. 市と国・県のパイプ役となる
- 6. 議会での審議結果などについて市民に報告する
- 7. 議会の仕組みなどについて市民に説明する
- 8. その他( )

市議会や市議会議員に対するご意見やご要望、今後、議会でも取り組んでほしい課題等何かお気づきの点がありましたら自由にご記入下さい。

(※個人批判等はお遠慮ください)



---

第3回 議会に関する市民意識調査報告書

平成29年3月

豊田市議会

(お問合せ) 豊田市議会事務局

〒471-8501 愛知県豊田市西町3丁目60番地

TEL : 0565-34-6665 (直通) FAX : 0565-34-6566

E-mail : [gikai@city.toyota.aichi.jp](mailto:gikai@city.toyota.aichi.jp) URL : <http://toyota-shigikai.jp/>

---